



# 一般社団法人 愛知県理学療法士会 ニュース

THE AICHI PHYSICAL  
THERAPY ASSOCIATION  
NEWS



平成 25 年(2013)

8 月 1 日

## 塩之谷巧嘉先生 協会賞受賞



### News topics

#### 【代表理事コラム】

「愛知県理学療法白書あいち 2012  
発刊にあたり」 2

一般社団法人 愛知県理学療法士会  
第 7 回・第 1 回理事会議事録 3

一般社団法人 愛知県理学療法士会  
第 5 回定時総会報告 6

一般社団法人 愛知県理学療法士会  
部局だより 19

NPO(特定非営利活動)法人  
愛知県理学療法学会だより

第 7 回・第 1 回理事会議事録 28

第 6 回通常総会報告 31

部局だより 39

第 48 回日本理学療法学会を終えて 41

第 29 回 東海北陸理学療法学会  
よりお知らせ 44

愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催の  
研修会・その他の研修会 45

会員異動 53

## 「愛知県理学療法白書あいち 2012 発刊にあたり」



## 代表理事コラム

一般社団法人  
愛知県理学療法士会  
代表理事 鳥山 喜之

法人の社会的存在として、最低限の法令遵守や社会的貢献といった責任を果たすだけでなく、住民や地域、社会の顕在的・潜在的な要請に応え、より高次の社会貢献や配慮、情報公開や交流を自主的に行わなければなりません。そのためには、事業目的を明確にし、健全で継続した法人の運営に心掛けなければなりません。

任意団体愛知県理学療法士会は、平成 20 年に有限責任中間法人愛知県理学療法士会と特定非営利法人愛知県理学療法士の 2 法人として設立しました。また、平成 20 年の一般社団・財団法人法の施行と中間法人法の廃止に伴い、愛知県理学療法士会は、有限責任中間法人から一般社団法人となりました。

今回、平成 19 年初刊発行に続き、一般社団法人愛知県理学療法士会並びに特定非営利法人愛知県理学療法士の過去 5 年間の事業活動や運営内容をまとめ、また急性期・回復期・生活期リハビリ並びに小児リハビリの現状について調査しまとめてあります。

わが国は少子高齢化という深刻な問題で、平成 22(2010)年の日本の総人口 1 億 2,806 万人で、平成 60(2048)年には 1 億人を割って 9,913 万人となり、平成 72(2060)年には 8,674 万人になるといわれています。また、65 歳以上の高齢者の割合は、平成 22(2010)年現在の 4 人に 1 人から、平成 47(2035)年に 3 人に 1 人を上回り、50 年後の平成 72(2060)年には 2.5 人に 1 人と超高齢化社会を迎えようとしています。

また、「高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」によると、「介護や福祉サービス」と「高齢者向けの住宅」を重視する人が増加。身体機能が低下して介護が必要となった場合でも、自宅に留まりたい人が 7 割弱もいます。その一方、大都市部での独居老人が増加、孤独死などの社会問題なども発生しています。

我々は、急性期病院や回復期リハビリテーション病院を初め、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等より地域医療・リハビリを提供する事により、人間の生き方や社会と深く関わり、また、障害児、障害者の社会参加や地域の人々がもっと元気で長生きできる社会を作るよう社会活動することも重要なことです。

最後に、白書編集にあたり、白書委員会西山知佐委員長はじめ各委員に敬意を表し感謝いたします。

## 代表理事会務報告（平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日）

- 4 月 6 日（土）名古屋市介護認定審査会総会（鯉城ホール）
- 14 日（日）士会入会オリエンテーション（TKP 名古屋栄カンファレンスセンター）
- 23 日（火）愛知県介護保険審査会総会（愛知県庁）
- 26 日（金）三師会連絡協議会（愛知県医師会館）
- 5 月 1 日（水）第 29 回東海北陸学術大会準備委員会（あいち福祉医療専門学校）
- 8 日（水）愛知県医師会総合政策研究機構ヒアリング（士会事務局）
- 12 日（日）愛知県作業療法士会学学（吹上ホール）
- 18 日（土）士会理事会（TKP 名古屋栄カンファレンスセンター）
- 19 日（日）士会総会（ウィル愛知）
- 24 日（金）第 48 回日本理学療法学術大会（名古屋国際会議場）
- 26 日（日）愛知県言語聴覚士学会（ウインク愛知）
- 6 月 8 日（土）東海北陸ブロック協議会理事会（東京）
- 18 日（火）三師会連絡協議会（愛知県医師会館）
- 18 日（火）第 29 回東海北陸学術大会準備委員会（あいち福祉医療専門学校）

**平成 24 年度 第 7 回 一般社団法人愛知県理学療法士会理事会議事録（要約）**

開催日時：平成 25 年 5 月 18 日（土） 14 時 00 分～15 時 30 分

開催場所：木村病院 会議室

出席理事：鳥山、星野、加藤、松野、熊澤、片岡、西山

委任状：坂口、小川、篠田

理事総数：10 名／10 名中（委任状 3 名）

出席監事：なし

出席部長：藤田、池野

その他：浅井（第 48 回日本理学療法学会準備委員長）

議長：星野

書記：池野

議事録署名人：片岡、熊澤

**<検討事項>**

- 1 白書委員会 今後の調査担当について
- 2 災害対策委員会の在り方について
- 3 会員の就業等の実態把握について
- 4 ホームページでの広告について

**<報告事項>**

- 1 第 48 回理学療法学会の報告
- 2 多職種連携協議会（愛医総研）報告とお願い
- 3 平成 24 年度決算ならび平成 25 年度の予算について
- 4 期末監査の報告
- 5 事務局報告

**<検討事項>**

- 1 白書委員会 今後の調査担当について

西山白書委員長より、今後の白書の調査担当についての議題が挙がる。まずは組織委員会にてこれまでのアンケート結果をまとめてから再検討するという事で継続審議となる。

- 2 災害対策委員会の在り方について

西山災害対策委員長より、今後の災害対策委員会の在り方について議題が挙がる。今後の委員会については継続審議となる。また、6 月 16 日に開催予定の災害対策研修会についての進捗状況の報告もされる。

- 3 会員の就業等の実態把握について

西山理事より、会員の就業等の実態把握を進めてはとの意見が挙がる。会として支援できることも並行して考える必要もあるため、継続審議となる。

- 4 ホームページの広告について

熊澤社会局長より、ホームページの広告について議題が挙がる。閲覧数が増加するなどの会としてのメリットもあるが士会ニュースとの整合性もあることから、掲載する方向で内規を見直すことで継続審議となる。

**<報告事項>**

- 1 第 48 回理学療法学会の報告

浅井準備委員長より第 48 回日本理学療法学会について報告される。ここ数年はランチョンセミナーを実施していなかったが、協会と主催者として企画することとなった。業者と供託しないものを予定している。事前登録も多く、今のところは順

調である。また、愛知県知事も参加決定となった。

## 2 多職種連携協議会（愛医総研）報告とお願い

愛知県医師会総合政策研究機構における地域医療再生に関わる多職種連携協議会の報告とイエローカードシステム試行のお願いについて報告がされる。

## 3 平成24年度決算ならび平成25年度の予算について

藤田財務部長より、平成 24 年度決算ならび平成 25 年度の予算について報告がある。平成 24 年度決算についてはほぼ予定通りの実施となっている。社会局の予算執行がまだ少ない面もあるので検討の必要もあるとの報告を受ける。平成 25 年度予算については、すべて予算執行されても 1150 万円程度の余剰金が発生するため、公益事業については特に予定通りの予算執行をしていただきたい。会員数の増加に伴い収入の増加が見込まれ、内部留保の増加も見込まれる。会員数に比例して予算がかかる事業や、会員自体の手間を省けるような公共事業の実施方法も今後必要であるとの報告を受ける。

## 4 期末監査の報告

監事欠席のため、加藤理事の代読にて監査報告の結果が報告される。平成 25 年 4 月 18 日に実施され、会費未納者が減少していることは評価に値する、事業計画に沿って遂行されていることが確認できたが講師料の差異もあったため各部局に基準の周知を図ること、公益事業が多くなってきているために特定の部局への負担が大きくなるよう配慮を求め、との監査考察が挙げられた。

## 5 事務局報告

新入会員、会員異動について報告され、賛成多数にて承認された。

また、今後の理事会の開催場所について、交通事情や室料などを考慮し、今後は TKP 栄カンファレンスルームで開催する方向で検討することで承認された。

**平成 25 年度 第 1 回 一般社団法人愛知県理学療法士会理事会議事録（要約）**

開催日時：平成 25 年 5 月 19 日（日） 16 時 00 分～16 時 30 分  
開催場所：ウインクあいち会議室  
出席理事：鳥山、星野、加藤、小川、熊澤、片岡、西山、山本、沼倉  
委任状：坂口  
理事総数：10 名／10 名中（委任状 1 名）  
出席監事：岡西  
出席部長：藤田、池野  
議長：星野  
書記：池野  
議事録署名人：片岡、熊澤

## ＜検討事項＞

- 1 代表理事の選出について
- 2 副代表理事の指名について
- 3 局長・委員長の選出について
- 4 公益社団化に向けた法人内環境整備について

## ＜報告事項＞

- 1 事務局報告

## ＜検討事項＞

- 1 代表理事の選出について

今年度からの代表理事について検討され、鳥山喜之氏を代表理事とすることで承認された。

- 2 副代表理事の指名について

定款に従い、副代表理事に坂口勇人氏と星野茂氏が鳥山代表理事より指名された。

- 3 局長・委員長の選出について

今年度からの各局長、委員長について検討され、事務局長に加藤文之氏、職能局長に沼倉功氏、社会局長に熊澤輝人氏、ブロック局長に小川智也氏、組織委員長に片岡寿雄氏、表彰委員長に山本佳司氏、白書委員長・災害対策委員長に西山知佐氏の就任が承認された。また各部長・副部長・部員については各局長・委員長に一任することで承認された。

- 4 公益社団化に向けた法人内環境整備について

星野理事より、平成 26 年 4 月公益法人化の準備が進められているが、法人内組織やロゴマーク・記念式典等を事業計画の中に盛り込んではどうかとの議題が挙がる。星野理事を中心に計画を立てていくことで承認される。

## ＜報告事項＞

- 1 事務局報告

加藤事務局長より、今年度の理事会日程について確認がされる。

## 第 5 回 定時総会報告

### 第 5 回 一般社団法人愛知県理学療法士会定時総会議事録（要約）

開催日時：平成 25 年 5 月 19 日（日）14 時 50 分～15 時 20 分

開催場所：ウィルあいち ウィルホール

定 足 数：4207 名中 2247 名（内委任状 2201 通）

議 長：岸川典明（愛知医科大学病院）、石田和人（名古屋大学）

書 記：山口慎也（医療法人仁医会）、池野倫弘（有限会社 RK）

#### <議 事>

第 1 号議案 平成 24 年度事業・決算ならびに監査報告の承認を求める件

加藤氏（事務局）より総会資料をもとに平成 24 年度の事業報告がなされた。

藤田氏（財務部）より総会資料をもとに平成 24 年度の決算報告がなされた。

青木氏（監事）より総会資料をもとに平成 24 年度の監査報告がなされた。

第 1 号議案は拍手多数で承認された。

第 2 号議案 平成 25 年度事業計画・予算案の承認を求める件

加藤氏（事務局）より平成 25 年度の事業計画について、総会資料をもとに説明がされた。

藤田氏（財務部）より平成 25 年度の予算案について、総会資料をもとに説明がされた。

第 2 号議案は拍手多数で承認された。

第 3 号議案 平成 25 年・26 年度新役員の報告および承認を求める件

鈴木剛氏（選挙管理委員長）より、1 月 10 日に締め切りをした新役員立候補について定足内であったため選挙は実施されなかった旨の報告がされる。また、立候補した理事・幹事について報告された。

第 3 号議案は拍手多数で承認された。

## 平成 24 年度事業報告

## 1. 代表理事會務記録 (代表理事・鳥山喜之)

- ・ 4月20日 (水) 平成23年度期末監査(事務局)
- ・ 4月22日 (日) 新入会員オリエンテーション(鯉城ホール)
- ・ 5月12日 (土) 第1回理事会(木村病院会議室)
- ・ 5月13日 (日) 第4回定期総会(ウイックあいち)
- ・ 5月25日 (金) 第15回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2012開会式(名古屋市国際展示場)
- ・ 5月29日 (火) 第1回地域医療再生に関する三師会連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 6月3日 (日) 第7回愛知県言語聴覚士会学術集会 開会式
- ・ 6月8日 (金) 日本理学療法士協会 公益一般社団法人移行祝賀会出席(副代表理事星野茂 坂口勇人出席)
- ・ 6月19日 (火) 第2回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(三師会連絡協議会改め)(愛知県医師会館)
- ・ 7月13日 (金) 第1回愛知県介護予防推進会議
- ・ 7月14日 (土) 第2回理事会(木村病院会議室)
- ・ 7月31日 (火) 第3回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 8月21日 (火) 第4回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 9月8日 (土) 第3回拡大理事会(木村病院会議室)
- ・ 9月26日 (水) 第5回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 9月29日 (土) 富山県理学療法士会創立40周年記念式典(名鉄トヤマホテル)
- ・ 10月4日 (木) 全国都道府県理学療法士会会長会議(鹿児島市民文化ホール)
- ・ 10月14日 (日) 学校法人佑愛学園創立30周年記念式典(副代表理事 星野茂出席)
- ・ 10月25日 (木) 平成24年度中間監査(事務局)
- ・ 10月31日 (水) 第6回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 11月10日 (土) 第28回東海北陸理学療法学会開会式(四日市市民会館)
- ・ 11月17日 (土) 第4回拡大理事会(TKP ガーデンシティ名古屋)
- ・ 11月28日 (水) 第7回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 1月15日 (火) 第8回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 1月19日 (土) 第5回拡大理事会(木村病院会議室)
- ・ 1月26日 (土) 都道府県理学療法士会会長集會(TKP 八重洲カンファレンスセンター)
- ・ 2月12日 (火) 第9回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 3月1日 (金) 専門学校星城大学リハビリテーション学院卒業式
- ・ 3月2日 (土) 第6回理事会(TKP カンファレンスセンター)
- ・ 3月5日 (火) 第10回地域医療再生に関する多職種連絡協議会(愛知県医師会館)
- ・ 3月7日 (木) 国立病院機構東名古屋病院附属リハビリテーション学院卒業式
- ・ 3月8日 (金) あいち福祉医療専門学校卒業式
- ・ 3月9日 (土) 中部リハビリテーション専門学校卒業式
- ・ 3月9日 (土) 愛知医療学院短期大学卒業式
- ・ 3月10日 (日) 臨時総会(ウイックあいち)
- ・ 3月10日 (日) 第23回愛知県理学療法学会(ウイックあいち)
- ・ 3月15日 (金) トライデントスポーツ医療看護専門学校卒業式
- ・ 3月20日 (水) 星城大学学位授与式
- ・ 3月25日 (月) 第2回愛知県介護予防推進会議

## 2. 公的委員派遣

- ・名古屋市介護認定審査会委員 鳥山喜之
- ・愛知県介護予防推進委員 鳥山喜之
- ・愛知県障害児通所給付費等不服審査会委員 加藤文之・三宅わか子
- ・愛知県介護保険審査会委員 鳥山喜之・岡西哲夫
- ・碧南市障害者自立支援法による障害程度区分認定審査会委員  
山口慎也
- ・半田市リフォームヘルパー 竹市静香
- ・一宮市包括支援センター運営協議会委員 長谷川祐一
- ・半田市介護認定審査会委員 安井義雄・石川美穂・田中敦
- ・半田市障がい者自立支援認定審査会委員 池田潤一
- ・岡崎市障がい者自立支援審査会委員 山本佳司・赤木充宏・安井隆光
- ・名古屋市介護認定審査会委員（中村区） 保村譲一・小関裕二・佐藤淳一  
北村哲也・近藤達彦
- ・名古屋市介護認定審査会委員（天白区） 細江浩典・森俊枝

## 3. 後援許可

- ・ 第 7 回愛知県言語聴覚士会学術集会
- ・ 第 38 回日本診療情報管理学会学術大会
- ・ 第 42・43・44 回愛知県糖尿病療養指導研究会学術講演会
- ・ 第 50 回中部理学療法学会
- ・ 全国 PTOT 学校連絡協議会東海地区教育部会第 8 回研修会
- ・ 全国老人デイ・ケア研究大会 2012
- ・ アクティブバランスシーティング（ABS）勉強会
- ・ 平成 24 年名古屋大学大学院医学系研究科（保健学）市民公開講座
- ・ 愛知ハンドセラピー勉強会
- ・ 愛知県歯科衛生士会第 3 回県民公開シンポジウム”がん患者とともに考えるセミナー”

## 4. 事務局（局長・加藤文之）

《渉外》

- ・ 訪問リハビリテーション地域リーダー育成会議 山口慎也・梅田典宏・山下景子
- ・ 提案型管理者育成を目指したワークショップ 岡季子・北村哲也
- ・ 災害コーディネーター研修会 星野茂
- ・ 日本理学療法士連盟総会・研修会 星野茂
- ・ 名古屋市障害者スポーツ指導員養成研修会 荒谷幸次
- ・ ウェルフェア Honda ブース “リズム歩行アシスト” 対応理学療法士  
長谷川隆史・三科ひろみ・植田和也
- ・ （公社）愛知県シルバーサービス振興会教養講座講師 張本浩平
- ・ （公社）愛知県シルバーサービス振興会介護保険に関わる住宅改修研修講師  
岡季子
- ・ 包括支援センターケアマネジメント強化事業（一宮市） 平木淳
- ・ 在宅医療研修会～多職種連携によるチーム医療～  
都築晃・佐藤康公・黒田一成・尾田篤彦・大塚幸一・銭田良博・中村広子



## 《総務部》部長・池野倫弘

- ・ 会員の入退会・異動の承認

総会員数 4193 名（施設会員 3699 名 自宅会員 494 名）

施設会員所属施設数 714 施設（平成 25 年 3 月 31 日現在）

- ・ 4/22 新入会オリエンテーション開催（鯉城ホール）
- ・ 理事会開催

- ・ 5 月 12 日（土） 第 1 回理事会（木村病院会議室）
- ・ 7 月 14 日（土） 第 2 回理事会（木村病院会議室）
- ・ 9 月 8 日（土） 第 3 回拡大理事会（木村病院会議室）
- ・ 11 月 17 日（土） 第 4 回拡大理事会（TKP ガーデンシティ名古屋）
- ・ 1 月 19 日（土） 第 5 回拡大理事会（木村病院会議室）
- ・ 3 月 2 日（土） 第 6 回理事会（TKP カンファレンスセンター）

- ・ 資料の収集・内外の公文書受理発行及び受取文書処理

## 《財務部》部長・藤田正之

- ・ 会費及び入会金管理
- ・ 各部局事業費及び会議費支出管理、事業収入の管理
- ・ 資産管理

## 《ニュース編集部》部長・安本旭宏

士会ニュース No. 165・166・167・168 号の編集及び発行（4300 冊）

**5. 社会局（局長・熊澤輝人）**

## 《社会部》部長・沼倉功

ウェルフェア 2012 5/25～27（ポートメッセ名古屋）

来場者の体力測定と運動指導及び小児および健康づくり等の個別相談会

参加会員数 116 名（学生スタッフ含む） 一般来場者 1109 名

## 《健康福祉部》部長・荒谷幸次

## 1) 虚弱高齢者事業

- ・ 104 平成 24 年度愛知県風船バレーボール大会（日本ガイシホール）

参加会員数 100 名（運営委員 89 名含む） 一般参加者数 300 名

## 2) スポーツ傷害予防事業

- ・ 4/15 スポーツ傷害予防教室（レディヤン春日井）

講師・水谷仁一・竹中裕人・鈴木達也

少年野球選手・指導者に対し、野球における障害予防の重要性を講義・実技形式で指導する（参加会員数 7 名 一般参加者 80 名）

- ・ 12/8 スポーツ傷害予防教室（トライデントスポーツ医療看護専門学校）

講師・深谷泰士・銭田良博・山本昌樹

主に部活指導者、スポーツ関連の監督または選手を対象としてスポーツ傷害予防を目的とした指導・助言を行う

（参加会員数 12 名 一般参加者 28 名）

- ・12/2 スポーツ傷害予防教室（豊橋創造大学）  
講師・小林素視・四ノ宮祐介・鳥居善哉・大塚潔・田部沙智・鈴木雅友武  
・岡本健史・彦坂英伺  
豊橋市在住のスポーツ選手および指導者に対して、傷害予防についての講義と実技指導を行う（参加会員数 30 名  
一般参加者数 85 名）
- ・12/6 スポーツ傷害予防教室（長久手市杖ヶ池体育館）  
講師・宮川博文・稲見崇孝・井上雅之・小林正和  
長久手市のバスケットボール指導者、先週、保護者を対象として傷害予防のためのコンディションチェック及  
びトレーニング方法について助言を行う  
（参加会員数 4 名 一般参加者数 67 名）
- 3) 地域サービス推進事業
  - ・2/2 地域リハビリテーション研修会（名古屋学院大学白鳥）  
～神経難病に対する在宅ケアについて多職種と考える～  
「神経難病患者様への在宅リハビリ  
～セラピストに本当に必要な事とは～」講師・高木章好  
「在宅ケアに必要な事～私の信念～」講師・富士恵美子  
「患者様家族から、在宅ケアスタッフの方へ」  
シンポジスト 亀井直美・高木章好・富士恵美子  
（参加会員数 69 名 一般参加者数 39 名）
- 4) 高野連サポート事業  
愛知県高校野球連盟主催の試合において試合中・後のアイシングやストレッチなどのケアを行う。
  - ・5/3・4 岡崎市民球場 8名派遣
  - ・7/26・28・29 岡崎市民球場・小牧市民球場 16名派遣
  - ・9/23・24 小牧市民球場・熱田球場 8名派遣
- 5) 半田市セカンドライフフェスティバル 11/25 半田市立さくら小学校  
地域住民の体力チェック（筋力・バランス・柔軟性・健脚度）を行い、測定結果をもとに指導助言を行う（参加会員  
数 22 名 一般参加者数 184 名）

## 《小児福祉部》部長・山本佳司

- 1) 小児領域リハビリテーション連続講座（名古屋市立大学病院）
  - ・10/28 「乳児健診システムと発達支援」 講師・幾田純代  
参加会員数 84 名 一般参加者数 54 名
  - ・12/9 「制度改正と障がいのある子ども達への地域での支援の今後」  
講師・松野俊次  
参加会員数 57 名 一般参加者数 33 名
- 2) こども福祉機器～チャレンジドフェア（あいち健康プラザ）
  - 3/16 参加会員数 20 名 一般参加者 120 組（380 名）
  - 3/17 参加会員数 18 名 一般参加者 117 組（369 名）

## 《広報部》部長・近藤達也

- 1) 広報活動・理学療法週間
  - ・5/20 ウェルフェア 2012 での広報活動
  - ・10/4 風船ハレーボール大会での広報活動
  - ・3/16 こども福祉機器～チャレンジドフェアでの広報活動
- 2) 広報紙「ひたっ!とあいち 11 号」17000 部作成及び関係団体へ送付
- 3) ホームページの管理・リニューアルに向けて新ホームページの企画・作成

## 6. 職能局（局長・篠田明）

《業務推進部》部長・山口慎也

- ・ 6/24 第 1 回研修会（あいち医療福祉専門学校） 参加会員数 99 名  
「循環器疾患におけるリハビリを行う上でのリスク管理について」講師・田畑稔
- ・ 1/27 第 2 回研修会（あいち医療福祉専門学校） 参加会員数 53 名  
「起業する理学療法士 “起業者のここだけの話” — 苦悩と喜び —」  
講師・小松真一・坂元玲介・長谷川昌弘

《保険部》部長・熊谷泰臣

- ・ 診療報酬介護報酬同時改正に伴う影響調査
- ・ 3/10 医療保険及び介護保険に関する Q&A（ウイックあいち）

## 7. ブロック局（局長・小川智也）

《名古屋ブロック》委員長・江口雅之

- ・ 11/15 名古屋東ブロック研修会（トライデントスポーツ医療看護専門学校）参加会員数 28 名  
研修会「腰の触診」 講師・銭田良博・山本昌樹
- ・ 11/22 名古屋東ブロック研修会（トライデントスポーツ医療看護専門学校）参加会員数 32 名  
研修会「股関節の触診」 講師・銭田良博・山本昌樹
- ・ 2/3 名古屋ブロック研修会・症例検討会（栄ガスビル） 参加会員数 110 名  
会員外参加者数 3 名  
研修会「画像から学ぶ脳卒中診療」 講師・森下真次  
「転倒予防と大腿骨近位部骨折」 講師・加賀谷齊

《尾張ブロック》委員長・宮原利博

- ・ 7/19 尾張西部ブロック症例検討会（海南病院） 参加会員数 55 名  
会員外参加者数 2 名
- ・ 2/8 尾張中部ブロック症例検討会・懇親会（済衆館病院） 参加会員数 50 名
- ・ 2/24 尾張東部・北部合同研修会・症例検討会・懇親会（公立陶生病院）  
参加会員数 62 名 会員外参加者数 3 名  
研修会「臨床解剖と運動学から考える変形性膝関節症の評価と運動療法」  
講師・工藤慎太郎
- ・ 2/17 尾張ブロック研修会・症例検討会・懇親会（海南病院） 参加会員数 71 名  
会員外参加者数 2 名  
研修会「大腿骨近位部骨折～術後の管理とポイント～」 講師・辻村康彦

《知多ブロック》委員長・飯田文彦

- ・ 6/30 知多ブロック研修会・新人歓迎会（半田市勤労福祉会館） 参加会員数 57 名  
研修会「足の冷え・むくみの捉え方」 講師・林久恵
- ・ 2/3 知多ブロック研修会（半田市勤労福祉会館） 参加会員数 66 名  
会員外参加者数 10 名  
研修会「体幹の機能評価～胸郭から骨盤帯における評価と運動療法アプローチ」  
講師・矢野奉紀・竹上公介

## 《西三河ブロック》委員長・酒井元生

- ・ 11/18 西三河北ブロック研修会・懇親会（岡崎市民病院）

参加会員数 27 名

会員外参加者数 1 名

研修会「サルコペニアと運動介入」

講師・飯田有輝

症例検討 2 題

- ・ 2/23 西三河ブロック研修会・懇親会（刈谷豊田総合病院）

参加会員数 100 名

会員外参加者数 50 名

研修会「当院におけるボツリヌス療法の実際」

講師・小口和代

症例検討 4 題

## 《東三河ブロック》委員長・伊藤淳

- ・ 11/4 東三河ブロック研修会（蒲郡市民病院）

参加会員数 55 名

会員外参加者数 4 名

研修会「臨床に役立つ足の診かた」

講師・清水新悟

- ・ 2/3 東三河ブロック症例検討会（豊橋市民病院）

参加会員数 51 名

会員外参加者数 24 名

症例検討 3 題（会員外参加者 24 名 症例検討 2 題発表）

**8. 表彰委員会（委員長・松野俊次）**

- ・ 第 41 回医療功労賞 森本和宏氏

**9. 組織委員会（委員長・片岡寿雄）**

- ・ 愛知県理学療法士会の活動紹介（第 23 回愛知県理学療法学会大会）

**10. 白書委員会（委員長・西山知佐）**

- ・ 白書の企画・作成

**11. 災害対策委員会（委員長・西山知佐）**

- ・ 次年度講演会開催の準備 他

**12. 選挙管理委員会（委員長・鈴木 剛）**

- ・ 平成 25 年度役員改正の準備・受付

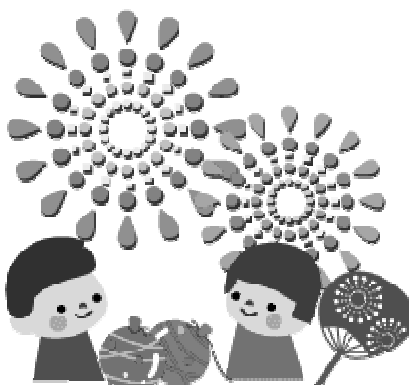
収支計算書

平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 額	備 考
I. 事業活動収支の部				
(1) 事業活動収入				
① 会費収入				
会費収入	21,300,000	21,082,500	217,500	
入金収入	1,100,000	1,185,000	△ 85,000	
会費収入 計	22,400,000	22,267,500	132,500	
② 事業収入				
事務局	150,000	228,000	△ 78,000	広告料
社会局	0	0	0	子供福祉展チャレンジドフェア
事業収入 計	150,000	228,000	△ 78,000	
③ 受取寄付金、受取補助金収入				
受取補助金収入	200,000	200,000	0	都道府県援助金、IT支援金
受取寄付金、受取補助金収入 計	200,000	200,000	0	
④ 雑収益				
受取利息収入	0	1,826	△ 1,826	
施設使用料収入	500,000	500,000	0	
雑収益 計	500,000	501,826	△ 1,826	
事業活動収入 合計	23,250,000	23,197,326	52,674	
(2) 事業活動支出				
① 事業費支出				
事務局				
事業活動費	20,000	27,436	△ 7,436	
ニュース編集部	1,800,000	1,781,642	18,358	愛知県理学療法士会ニュース
渉外費	500,000	358,910	141,090	
IT整備費	0	0	0	
支払寄付金	0	0	0	
事務局 計	2,320,000	2,167,988	152,012	
職能局				
事業活動費	0	0	0	
業務推進部	160,000	157,066	2,934	
保険部	190,000	120,434	69,566	
職能局 計	350,000	277,500	72,500	
社会局				
事業活動費	10,000	13,280	△ 3,280	
社会部				
保健福祉事業費	1,540,000	1,272,793	267,207	ウェルフェア
公益事業推進費	0	0	0	ヒューマンドラマ鑑賞会
企画・広報等	0	0	0	企画準備、公益事業推進、広報活動
健康福祉部				
高齢者および障害者社会参加促進事業	2,000,000	1,815,321	184,679	愛知県風船バレーボール大会
健康増進事業	150,000	114,299	35,701	半田健康フェア
スポーツ障害予防事業	930,000	514,717	415,283	スポーツ障害予防教室
高野連サポート事業	500,000	263,310	236,690	高野連協力
地域サービス推進事業	250,000	242,001	7,999	訪問リハビリ研修会
小児福祉部				
小児領域地域リハビリテーション公開講座	450,000	238,997	211,003	小児領域地域リハ連続講座
チャレンジドフェア	1,000,000	814,377	185,623	
広報部				
理学療法週間関連事業	500,000	417,515	82,485	
広報活動	500,000	465,870	34,130	
広報誌発行事業	450,000	501,734	△ 51,734	
ホームページ管理	1,310,000	417,305	892,695	事務局IT整備費より
社会局 計	9,590,000	7,091,519	2,498,481	
ブロック局				
事業活動費	360,000	163,596	196,404	
ブロック				
名古屋	580,000	534,429	45,571	
尾張	420,000	323,864	96,136	
知多	130,000	166,654	△ 36,654	
西三河	180,000	151,189	28,811	
東三河	80,000	82,026	△ 2,026	
ブロック局 計	1,750,000	1,421,758	328,242	
委員会				
白書委員会	1,800,000	1,390,032	409,968	
(特設)災害対策委員会	100,000	30,018	69,982	
東日本大震災復興支援委員会	0	0	0	
委員会 計	1,900,000	1,420,050	479,950	
事業費支出 計	15,910,000	12,378,815	3,531,185	

② 管理費支出				
事務消耗費	600,000	578,665	21,335	
通信費	600,000	300,101	299,899	
印刷費	100,000	74,550	25,450	
会議費	500,000	782,784	△ 282,784	
慶弔費	50,000	24,425	25,575	
人件費	1,100,000	1,154,507	△ 54,507	
業務委託費	2,300,000	1,950,806	349,194	サイボウズ、税理士法人
貸貸費	1,610,000	1,600,800	9,200	
光熱費	240,000	240,000	0	
接待交際費	150,000	173,300	△ 23,300	
委員会				
表彰委員会	10,000	0	10,000	
組織委員会	70,000	52,101	17,899	
選挙管理委員会	60,000	20,985	39,015	
法人設立委員会	100,000	0	100,000	
管理費支出 計	7,490,000	6,953,024	536,976	
③ その他の支出				
法人税、住民税及び事業税	70,000	68,500	1,500	
その他の支出 計	70,000	68,500	1,500	
事業活動支出合計	23,470,000	19,400,339	4,069,661	
事業活動収支差額	△ 220,000	3,796,987	△ 4,016,987	
II. 投資活動支出				
(1) 投資活動収入				
投資活動収入 計	0	0	0	
(2) 投資活動支出				
投資活動支出 計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III. 財務活動支出				
(1) 財務活動収入				
財務活動収入 合計	0	0	0	
(2) 財務活動支出				
財務活動支出 合計	0	0	0	
財務活動支出 計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV. 予備費支出				
当期収支差額	△ 220,000	3,796,987	△ 4,016,987	
前期繰越収支差額	6,017,188	6,017,188	0	
次期繰越収支差額	5,797,188	9,814,175	△ 4,016,987	



平成25年4月19日

一般社団法人愛知県理学療法士会  
代表理事 鳥山喜之 様

一般社団法人愛知県理学療法士会  
監事 岡西哲夫 印  
青木一治 印

### 平成24年度 期末監査報告

一般社団法人愛知県理学療法士会経理規定により、平成24年度期末監査を下記の通り施行したので報告いたします。

期 日：平成 25 年 4 月 18 日（木） 19 時 10 分～20 時 15 分

場 所：一般社団法人愛知県理学療法士会 事務局  
名古屋市東区泉 1-12-35 1091 ビル 9F

出席者：副代表理事 星野 茂、坂口勇人、事務局長 加藤文之、  
総務部長 池野倫弘、財務部長 藤田正之、事務局員 伴恵美子  
顧問会計士 池田祐介、 監事 岡西哲夫、青木一治

#### 監査事項

1. 平成 24 年度士会事業遂行状況について監査した
2. 平成 24 年度士会収支状況及び財務処理状況について監査した

#### 監査考察

1. 会員増加に伴う事務局業務の負担増にも関わらず、会費未納会員が減少していることは評価に値する。
2. 平成 24 年度事業について、事業計画に沿って遂行されていることは確認したが、研修、講習事業において講師料に差異があった。各部局に講師料基準の周知を図り、事業間で齟齬をきたさぬようお願いする。
3. 公益性のある事業展開が増え、会員のマンパワーに頼るところが大きい。特定の部局や施設に負担が大きくなるよう配慮願いたい。

以上

**平成 25 年度事業計画****1. 事務局**

## &lt;総務部&gt;

- 1) 会員管理
- 2) 内外の文書処理に関すること
- 3) 諸会議運営に関すること
- 4) 資料の収集、管理
- 5) その他

## &lt;財務部&gt;

- 1) 会費管理
- 2) 25 年度事業費管理
- 3) 26 年度予算案作成
- 4) 資産の管理に関すること
- 5) その他

## &lt;ニュース編集部&gt;

- 1) 士会ニュース 169～172 号の編集及び発行

**2. 職能局**

## &lt;業務推進部&gt;

- 1) 訪問リハビリ研修会 (3 回)

## &lt;保険部&gt;

- 1) 診療・介護保険に関する Q&A
- 2) 24 年度診療報酬・介護報酬改正の影響調査

**3. 社会局**

## &lt;社会部&gt;

- 1) ウェルフェア 2013 出展
- 2) ヒューマンドラマ鑑賞会
- 3) 委託事業、共催事業への協力

## &lt;健康福祉部&gt;

- 1) 半田市セカンドライフフェスティバルへの参画、協力
- 2) スポーツ障害予防講座の開催 (尾張東部・尾張中部・名古屋東部・東三河地区)
- 3) ウェルフェア 2013 事業
- 4) 高野連サポート事業
- 5) 地域リハビリ研修会

## &lt;小児福祉部&gt;

- 1) 第 18 回小児領域地域リハビリテーション連続講座開催
- 2) チャレンジドフェア 2014



<広報部>

- 1) 広報活動（ウェルフェア 2013・チャレンジドフェア）
- 2) 広報誌発行 1回
- 3) 仕事紹介・進路相談会
- 4) ホームページ管理

#### 4. ブロック局

- 1) 士会事業・催事への参加促進
  - 2) 連絡網作成と配布
- <名古屋ブロック> 研修会及び症例検討会  
<尾張ブロック> 研修会及び症例検討会  
<知多ブロック> 研修会及び懇親会  
<西三河ブロック> 研修会及び症例検討会  
<東三河ブロック> 研修会及び症例検討会

#### 5. 組織委員会

- 1) 定款・細則の検討

#### 6. 表彰委員会

- 1) 士会表彰者候補選定
- 2) 医療功労賞推薦候補選定
- 3) 協会賞推薦候補選定

#### 7. 白書委員会

- 1) 白書作成・発行

#### 8. 災害対策委員会

- 1) 災害対策の立案
- 2) 災害対策研修会

#### 9. 法人設立委員会

- 1) 公益社団法人への移行に関すること

#### 10. 選挙管理委員会



平成25年度収支予算書(前年対比)

平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで

科 目	25年度 予算額合計	24年度 予算額合計	差 異	摘 要
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	24,650,000	22,400,000	2,250,000	
事業収益	150,000	150,000	0	
受取補助金等	200,000	200,000	0	
雑収益	0	500,000	-500,000	NPO法人からの施設使用料
経常収益 計	<b>25,000,000</b>	<b>23,250,000</b>	<b>1,750,000</b>	
(2) 経常費用				
事業費				
業務推進部	237,000	160,000	77,000	研修会
保険部	213,000	190,000	23,000	医療保険等のQ&A、診療報酬等改正の影響調査
社会部	3,320,000	1,550,000	1,770,000	ウェルフェア、ヒューマンドラマ鑑賞会、公益事業推進
健康福祉部	2,000,000	3,830,000	-1,830,000	スポーツ傷害予防教室、セカンドフェスティバル、地域リハビリ研修会(※風船バレーボール大会は次回平成26年度)
小児福祉部	1,500,000	1,450,000	50,000	小児領域地域リハビリテーション連続講座、チャレンジドフェア、療育マップ作成
広報部	2,129,000	2,760,000	-631,000	ウェルフェア、仕事紹介・進路相談会、チャレンジドフェア、広報誌発行、ホームページ運営管理
ブロック局	1,999,880	1,750,000	249,880	研修会、症例検討会、懇親会
委員会	1,755,000	1,900,000	-145,000	白書・災害対策・組織委員会の事業費
事務局	2,039,000	2,020,000	19,000	士会ニュース発行、事務局経費
共通・配賦	852,150	950,950	-98,800	事務局経費(NPO法人への施設使用料含む)のうち一部を管理費から配賦
事業費 計	<b>16,045,030</b>	<b>16,560,950</b>	<b>-515,920</b>	
管理費				
直接対応	3,800,000	3,640,000	160,000	総会・理事会・各委員会の会議費、税理士法人委託費
事務局	300,000	300,000	0	管理運営費(事務局経費)
共通・配賦	2,597,850	2,899,050	-301,200	事務局経費(NPO法人への施設使用料含む)のうち一部を事業費に配賦
管理費 計	<b>6,697,850</b>	<b>6,839,050</b>	<b>-141,200</b>	
経常費用 計	<b>22,742,880</b>	<b>23,400,000</b>	<b>-657,120</b>	
当期経常増減額	<b>2,257,120</b>	<b>-150,000</b>	<b>2,407,120</b>	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益 計	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用 計	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
当期経常外増減額	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
税引前当期一般正味財産増減額	<b>2,257,120</b>	<b>-150,000</b>	<b>2,407,120</b>	
法人税、住民税及び事業税	<b>70,000</b>	<b>70,000</b>	<b>0</b>	
当期一般正味財産増減額	<b>2,187,120</b>	<b>-220,000</b>	<b>2,407,120</b>	①

(参考) 資金調達及び設備投資の見込みについて

ソフトウェア取得支出	450,000	0	450,000	新公益法人会計対応会計ソフト
投資活動収支差額	-450,000	0	-450,000	②
当期収支差額	1,737,120	-220,000	1,957,120	①+②
前期繰越収支差額	9,814,175	6,017,188	3,796,987	繰越金 24年度決算反映
次期繰越収支差額	11,551,295	5,797,188	5,754,107	

## 部局だより

### 事務局

#### 総務部 部長 池野 倫弘



今年度も引き続き、総務部長を務めさせていただきます。本会がスムーズに活動できるようさらに努力していく所存です。よろしくお願ひ申し上げます。

また、来年度の公益社団法人化に向けても大詰めを向かえております。本会の発展の為にも越えていくべきハードルだと考えております。会員の皆様のご理解ご協力も重ねてお願ひ申し上げます。

#### 財務部 部長 細江 浩典

皆様、こんにちは。

この度、財務部長を拝命いたしました、名古屋第二赤十字病院の細江でございます。

皆様からお預かりしております貴重な会費を、適切に使用すべく尽力いたしますのでよろしくお願ひ致します。

さて、平成 25 年度会費のお支払ありがとうございました。

**年会費の納入は、楽天カードでのお支払いが原則となりました。** まだ楽天カードをお持ちではない方は、日本理学療法士協会のホームページのマイページから手続きをお願いいたします。

協会会員証の再発行と楽天カード申し込みは日本理学療法士協会ホームページ左下「理学療法士の皆様へ」⇒「会員証・年会費・保険」をご覧ください。

以上、ご協力をよろしくお願ひいたします。

#### ニュース編集部 部長 安本 旭宏

今号のニュースが本年度 2 回目のニュースになります。

今年度のニュースも引き続き年 4 回（5 月、8 月、11 月、2 月）に発行されますので、研修会案内、求人広告の掲載にぜひご利用ください。詳細は下記をご参照ください。

### ●学会・研修会・講習会等の案内掲載について●

下記の条件を満たし、理事会で認められたものは無料掲載とする。

- ①日本理学療法士協会または愛知県及び都道府県理学療法士会が主催、共催、協賛、後援をしている学会・研修会・講習会等
- ②新人教育プログラム単位、または専門理学療法士制度履修ポイントが認められた学会・研修会・講習会等

※①②以外のものは原則有料掲載（1 回 5,000 円消費税込み）となります。

原稿は指定の様式に沿って作成し、E-mail に添付して愛知県理学療法士会事務局までお送りください。項目の配分は自由ですが、文字サイズ 9pt 1 行 45 文字 20 行程度に収まるよう作成してください。

共催、協賛、後援の依頼や新人教育プログラム単位、専門理学療法士制度履修ポイントの認定をご希望される場合は事務局までお問い合わせ下さい。

## ●求人広告掲載について●

縦 5 c m、横 16 c m の枠内に収まるようパソコンにて作成した原稿をご用意いただき、E-mail に添付、または郵送にて愛知県理学療法士会事務局までお送りください。掲載料は 1 回 5,000 円（消費税込み）です。

※学会・研修会・講習会等の案内、求人広告の申し込みの際には、掲載料請求のため、請求先名称、請求書送付先住所、担当者名、連絡先（TEL, FAX, E-mail）をご連絡ください。

ニュース発送予定 : 5 月、8 月、11 月、2 月第 1 週～第 2 週
原稿締め切り : 発行前月 10 日
原稿送付・問合せ先 : 〒461-0001 名古屋市東区泉 1-12-35 1091 ビル 9F
愛知県理学療法士会事務局 ニュース編集部
TEL & FAX : 052-972-6295 E-mail : office@aichi-pts.jp

## 事務局からのお願い

### ◆マイページを確認してください

「職場が変わったのですが、どうすればよいですか？」

「結婚して姓が変わりましたが、手続きはどのようにするのですか？」

「異動届は郵送ですか？それとも FAX でもよいのでしょうか？」

このようなご質問をたびたびいただきますが、すでに皆様の会員データは「マイページ」で管理され、職場や住所の変更、改姓などはすべてご自分で変更することが可能となっております。

また、新人教育プログラムの取得単位管理も生涯学習手帳からマイページに移行されています。

そしてこれまででは、異動届・休会届・復会届・退会届・入会申込書の紙での届も受け付けておりましたが、今年の 12 月末日をもちましてそれが終了いたします。

入会・異動・復会・休会・退会の手続きはすべてウェブでの手続きとなることが決定されました。

「マイページ」を見るためには、ログイン ID とパスワードが必要です。

この機会に、日本理学療法士協会より郵送された「ログイン ID とパスワードお知らせの葉書」をご確認ください。そして、「マイページ」にログインし、ご自分のデータの中身のご確認もお願いいたします。

郵送物はすべてそのデータに基づいて発送されます。誤配・未着を防ぐために変更があった場合は、速やかに手続きをお願いいたします。

ログイン ID とパスワードお知らせの葉書を紛失した方、不明の方は至急再発行手続きをしてください。

お問い合わせ先は 日本理学療法士協会 電話 (03) 6804-1421 です。

### ◆協会会員証

日本理学療法士協会及び愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会が主催する講習会・研修会・学術大会等にご出席の際は必ず協会会員証をご持参ください。特に新人教育プログラムの単位や履修ポイントの認定には必要です。（楽天カードとは違います）

紛失した場合はこちらも再発行手続きをしてください。

### ◆会費の納入

平成 25 年度会費のお支払ありがとうございます。

まだ楽天カードをお持ちではない方は日本理学療法士協会のホームページのマイページから手続きをお願いいたします。

協会会員証の再発行と楽天カード申し込みは日本理学療法士協会ホームページ左下「理学療法士の皆様へ」⇒「会員証・年会費・保険」をご覧ください。

以上 ご協力をよろしくお願いいたします。

## 職 能 局

### 業務推進部 部長 石田 悦二

今期から部長を務めさせていただきます医療法人孝慈会老人保健施設ラ・ファミリアの石田悦二です。

職能局業務推進部では、理学療法士における公益性の発揮、職域の確保・拡大に向けた取り組みの推進とともに質の向上を目的に、研修会の企画・開催などの活動をしています。

研修会では、中堅～管理職の先生方のみならず若手の先生方にいたるまで幅広い参加を受け付けています。また管理職の業務に従事されておられる先生方には、講師のご依頼をさせていただくこともございますので、その際は是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

今後の研修会については現在調整中ですので、詳細が決まりましたら県土会ニュースやホームページでお知らせしていきます。部員一同、会員皆様のお役に立てるような運営に努めていきますので、よろしく願いいたします。

### 保険部 部長 岡 希子

今年度より保険部長を拝命いたしました老人保健施設瑞穂の岡です。医療保険については 2 年ごと、介護保険については 3 年ごとに制度改正、報酬改定があります。平成 24 年度には診療報酬介護報酬同時改定がありました。保険部では改正・改定に関する Q&A、疑義解釈や最新情報を皆さんに速やかにお伝えできるよう努めてまいります。また、改定時の業務影響調査等も行っておりますので、今後ともご協力の程宜しくお願い致します。

## 社 会 局

### 社会部 部長 石田 智大

#### 第 16 回国際福祉健康産業展「ウェルフェア 2013」

理 事 沼倉 功 (前社会部長)  
社会部長 石田 智大

去る 5 月 24 (金)～26 日 (日) にポートメッセなごや (名古屋市国際展示場) にて第 16 回国際福祉健康産業展「ウェルフェア 2013」が開催されました。今年も名古屋市 (名古屋国際見本市委員会) から当士会に出展依頼があり、愛知県理学療法士会の公益事業として出展致しました。

当士会ブースには、3 日間で 1,138 名 (ウェルフェア 2013 総来場者数 71,014 名) の方に来場していただき、体力測定と運動・生活指導、および療育・健康・介護予防等の個別相談会を実施致しました。

今回は、第 48 回日本理学療法学会 (愛知) と日程が重なっておりスタッフ確保が厳しい状況でしたが、多くの会員の方々、および、理学療法士養成校 (名古屋学院大学、愛知医療短期大学、中部リハビリテーション専門学校、東海医療科学専

門学校、星城大学リハビリテーション学院)の学生の皆様方にスタッフとして参加いただき、事故等もなく大盛況のうち無事に終了することができました。

最後になりましたが、当日のスタッフとして参加頂きました 45 名(3 日間の延べ数:140 名)の会員の方々、および理学療法養成校 78 名の学生の皆様方、また学生の取り纏めをいただきました各養成校の先生方、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

今回参加できなかった会員の皆様も当土会が実施している公益事業を十分にご理解いただき、是非ご参加・ご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

#### 【来場者数】

3 日間で 1,138 名(ウェルフェア 2013 総来場者数 71,014 名)

小計: 社会局各部担当ブース

広 報 部: 24 名(24 日: 7 名, 25 日: 11 名, 26 日: 6 名)

健康福祉部: 1,097 名(24 日: 名, 25 日: 名, 26 日: 名)

小児福祉部: 17 名(24 日: 3 名, 25 日: 4 名, 26 日: 10 名)

#### 【スタッフ】

会員 45 名(3 日間の延べ数: 140 名), 理学療法養成校 78 名

愛知医療学院短期大学	荒谷 幸次	林 修司	
愛知県青い鳥医療福祉センター	小笠原 徹		
愛知県心身障害者コロニーこぼと学園	鶴飼 宏和		
愛知県立心身障害児療育センター第二青い鳥学園	山本 佳司	深谷 佳希	
愛知厚生連 海南病院	石田 智大	大川 晶未	
愛知厚生連 知多厚生病院	栗山 碧	佐野 貴洋	
あいち小児保健医療総合センター	朝日 敏江		
あさひ病院	水谷 仁一		
犬山病院	藤田 昇孝		
NTT西日本東海病院	前野 圭吾		
岡崎共立病院	井内 勲		
介護老人保健施設あんず	服部 貴文		
こうの整形外科	宮崎 祐一		
公立陶生病院	石川 達		
榊原整形外科	竹内 有三	増田 智幸	
佐藤病院	中村 友哉	山田 達矢	
さとう病院	小松 佳純		
城南整形外科	竹内 将司		
専門学校星城大学リハビリテーション学院	中山 直輝	沼倉 功	本保 真
竹内整形外科・内科クリニック	石田 浩之	金子 将之	鬼頭 明裕
知多市民病院	西田 大介		
中部リハビリテーション専門学校	杉浦 昌己		
中部労災病院	近藤 健司		
津島リハビリテーション病院	佐藤 美樹子		
東海医療科学専門学校	清島 大資	近藤 達也	
東海市立あすなろ学園	井上 喜貴		
豊川さくら病院	古澤 和之		
虹ヶ丘介護老人保健施設	木村 康人		
藤田保健衛生大学病院	澤田 雄矢	荻野 涉弘	大田 一貴

南生協病院	川上 直子
名南ふれあい病院	野田 知宏
老人保健施設アウン	山路 健太

愛知医療学院短期大学 (学生)	井上 立也 中川 和紀 堀切 真弓	笠松 大晃 平岡 洋樹 高橋 知希	石井 大地 魚田 大郎	松村 拳志郎 佐藤 匠
星城大学リハビリテーション学院 (学生)	足立 柊 遠藤 佑華 角川 菜摘 藏成 貴広 柴田 将寛 高木 美里 徳田 尚子 平田 翔也 藤原 大和 水野 良輔 和田 一記	伊藤 禎洋 大塚 朝美 加藤 辰弥 小島 未沙稀 須井 康平 高島 雪乃 永川 琢麻 平野 貴義 古田 蒔友 山田 将矢	伊藤 里佳 小野 聖也 川口 真輝 佐々木 綾 杉山 史菜 武川 愛 野添 紺碧 平野 満千花 堀田 尚吾 山元 基永	伊本 健人 小俣 謙 久保 稜 漸井 祥平 鈴木 あかり 田中 麻衣子 則竹 郁代 藤田 剛史 前田 陽人 輿語 健人
中部リハビリテーション専門学校 (学生)	小野田 智朗 森 まり菜 日比野 里映	鈴木 洋太 八神 瑠汰 平野 絢美	中川 愛美 前川 早那恵 山崎 翔	水谷 浩二 千賀 智之 山本 彩佳
東海医療科学専門学校 (学生)	横井 慎太郎 白川 尚	若杉 恵理子 白田 雄大	奥村 勇氣 藤井 壮太	小森 崇史
名古屋学院大学 (学生)	橋本 里奈 寺澤 雄太	守山 彩 宮下 和樹	清原 有己衣 石原 慶彦	横山 加奈 二之宮 宏人



## 「スタッフとしてご協力いただいた各養成校学生の感想文」

愛知医療学院短期大学 リハビリテーション学科 理学療法専攻 3年

高橋 和希さん

今回、ウェルフェア 2013 において、愛知県理学療法士会の体力測定・運動指導コーナーの学生スタッフとして参加させて頂きました。臨床現場で働く理学療法士の先生方は初めて顔を合わせる参加者の方々に対して、積極的にコミュニケーションをとり、体力測定の結果をもとに即座に運動指導をするという適応力の高さに驚きました。自分もその様な理学療法士を目指して勉強に励みたいと思います。貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。

専門学校星城大学リハビリテーション学院 理学療法学科 昼間部 2年

川口 真輝さん

私は今回、ウェルフェアで愛知県理学療法士会の体力測定をお手伝いさせて頂きました。健常者以外にも、様々な障害をもっている方が参加されていましたが、私はその方々の状態に気付くことができませんでした。理学療法士の先生方は観察しただけでその身体の状態を見極め、その方々に合わせた対応をされていました。多種多様な障害に対応するためには幅広い知識と経験が必要だと感じ、今以上に努力すべきだと思いました。今回は貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

中部リハビリテーション専門学校 昼間部 3年

日比野 里映さん

## 「言葉で伝える難しさ」

高齢者と関わるのが好きな私は、ウェルフェアで高齢者や障害者を対象に体力測定のボランティアを募集していると聞き、興味が湧き応募してみました。当日は、起き上がりテストの担当を務め、たくさんの方と関わることができました。この際に、動作の方法など言葉で相手に伝える難しさを感じました。説明の内容としては単純な動作にもかかわらず、話の内容が正確に伝わらないことが多々あり、うまく相手に伝えられないもどかしさを感じました。私たちにはこれから、主に患者さまとのコミュニケーションが必要不可欠です。今回の経験を今後の臨床実習や卒業後に生かし、頑張りたいと思います。

東海医療科学専門学校 理学療法科 3年

小森 崇史さん

私は今回、ウェルフェアにおいて柔軟体操の指導の手伝いをさせて頂きました。若い人からお年寄りの方まで多くの方がいらっしやり、会話などをしながら楽しく行うことができました。小さなことで会話を見出すことは実際に患者様と向かい合った時と同じで、その方がどういった方で何が問題なのか、といった訴えを聞くことがどれほど大切なのか考えさせられました。ただやることをやるのではなく、いかに楽しくやっていただくか、リハビリもこれに尽きると思います。

名古屋学院大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 3年

守山 彩さん

私は今回、ウェルフェアに学生スタッフとして参加させて頂きました。ブースには幅広い年齢層の方々に参加していただき、開始から終了時間まで静まることなく多くの人で賑わっていました。体力測定一つにしても動作を口で教えることは簡単なことではなく、分かりやすく説明し、また実際にやってみせることも大切な手段でした。今回参加させて頂き、多くの理学療法士の方と関わる事ができ、そして笑顔で会場を後にする参加者を見て良い経験をさせて頂けたと思います。



## 健康福祉部 部長 荒谷 幸次

各事業の日程をお知らせします。ぜひご参加下さい。

### ▶ スポーツ傷害予防事業

主に一般の選手、指導者を対象にスポーツ傷害予防教室を行います。日程が決定している事業のみお知らせ致します。

東三河ブロック：11月17日（日） 13：00～15：30（12：30受付開始） 豊橋創造大学

「よくある！スポーツ外傷について～医師の視点から～」（仮）

「知っとこ！スポーツのケガ予防」（仮）

内容の詳細は、追ってホームページ等でお知らせします。

### ▶ 高校野球連盟支援事業

高野連主催愛知県大会のメディカルサポートを行っています。

春期大会（5月）は、夏期大会（7月）は既に終了致しました。サポート頂いた会員の皆様、お疲れ様でした。

今回は、秋期大会（10月）のサポートを実施予定です。

### ▶ 健康増進事業

今年も「半田市セカンドフェスティバル」において一般の方々を対象に、体力チェック、運動指導を行います。今年度は、11月24日（日）に開催します。

運営スタッフは、新人教育プログラム C-7「土会活動・社会貢献」単位取得可能（申請中）です。

各事業の詳細は、追って県士会ニュース、HP等でお知らせ致します。

ご興味ある会員の方はぜひご参加下さい。よろしくお願い致します。

## 広報部 部長 近藤 達也

### ウェルフェア 2013

広報部では、今年も理学療法相談コーナーを設置して、ウェルフェアに来場された方々からの様々な相談に応じました。

今年、第48回日本理学療法学会大会が同日で開催されたため、広報部員全員が準備委員もしくは運営委員を兼務していましたが、協力体制により両立することができました。

来年のウェルフェアでは、理学療法士を来場者に知っていただくための工夫をさらに強化したいと思います。

#### 【質問内容】

- ・理学療法とは何か？
- ・リハビリとは何か？
- ・理学療法士になるためには？
- ・理学療法とは？どうすればなれるのか？
- ・子どもを医療の職につけたい。どうやったらなれるのか？
- ・孫がPTになりたい
- ・リハビリをするまでの流れを教えてください（メーカー）
- ・PT・OTの違いとは？ 医療保険、介護保険でのリハビリの違いとは？（一般）
- ・脳卒中発症3年経過の左片麻痺である。これから良くなるのか？（一般）
- ・骨密度と腰痛（一般）
- ・腰椎3症の生活指導（体幹筋の鍛え方について）（一般）
- ・血圧の値が一定ではないが大丈夫か？（一般）

- ・デイの職員向けの講師を依頼したいが、どのような形で依頼すればいいのか？（経営）
- ・有料の老人ホームを作りたいが、求人を出せば PT は応募してくれるものなのか？（メーカー）
- ・訪問マッサージをやっているが、PT が訪問マッサージをどう思っているか知りたい。（医療）
- ・デイサービスをやっているが、筋ジムの利用者がいる。ROM 訓練のやり方を教えてほしい。（メーカー）
- ・学会での市民公開講座について（一般）

## 常設委員会

### 白書委員会 委員長 西山 知佐

2012（平成 24 年）度版白書の発刊は、諸々の事情で遅れておりましたが、7 月によりやく発刊できる運びとなりました。（巻頭の鳥山先生のコラムをご参照下さい。）ここまで来られましたのも、役員・委員・協力委員の皆さま、そして会員の皆さまのご協力のおかげです。ありがとうございます。

以前お知らせしましたように、冊子は関係団体のみに配布します。士会ホームページのトップページに掲載しますので、ぜひご覧ください。会員のみならず一般の方にも広く閲覧できるよう、専用バナーを設置いたします。時期は 8 月中を予定しています。

次の作成は 2017（平成 29 年）の予定です。理事会において、今後も引き続き各部局の事業報告、会員個人調査、医療・介護の実態調査を行う方向性で決まりました。それは、周囲の方々にも私たちの活動状況等を知ってもらい、私たちの立場を高める必要があるからです。

既にご存知でしょうが、いかに情報を獲得して適切に、かつ効果的に活用できるかどうか、現代社会で生き残るための重要なカギの一つです。職能団体である本会においても同様であり、そのためには各事業の足跡を残すこと、私たちの実態を知ることが重要だと考えています。もっと進めば会員の皆さまの協力が必要なのです。

このような状況をご理解いただき、今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。

なお、白書調査と同時に行いました本会事業に対する自由記載コメントは、前号士会ニュースとの同時配布が諸事情により困難となりました。既にホームページに掲載しておりますが、改めてお詫び申し上げます。

代わりにホームページの会員専用ページで閲覧できます。会員専用ページの ID、パスワードは次のとおりです。まだ一度も見たことのない方はこの機会にぜひご覧ください。

【ID】 aichipt

【パスワード】 ghe79oro

PDF ファイルをご覧いただいた上で、ご意見等ございましたら掲載のアドレスへお寄せ下さい。紙面上の締め切りは 6 月末日となっておりますが、8 月末日に変更します。よろしく願いいたします。

## 特設委員会

### 災害対策委員会 委員長 西山 知佐

今年度早々よりご案内してきました災害対策研修会は、平成 25 年 6 月 16 日（日）鯉城ホールにて開催しました。皆さまのご協力のもと、無事終了することができました。ありがとうございます。なお、研修会会場で黒いペンケースとアームカバーの忘れ物があり、お預りしています。お心当たりの方はご連絡下さい。（8月末まで）

当日は 227 名の方が参加されました。そのうち PT は 111 名（新人プログラム 48 名、履修ポイント 63 名）で、その他に OT、ST、看護師、介護士、医師、リハ学生などの参加がありました。

終了後、理学療法士の講師より次のコメントをいただきました。  
全国各地に災害医療に興味を持たれているセラピストが多くおられることを大変嬉しく、また心強く思いました。医療・保健・福祉関係者が有機的につながることによって、平時・有事ともに地域住民の安心・安全に貢献していきたいと決意を新たにしました次第です。

研修参加者の方々が真剣に講義を聞いてくださっていたのが、とても印象的で嬉しく思いました。今後とも私で何かお役に立てることがあれば、恩返しさせていただきたいと思っております。

終了後のアンケートの結果概要は次の通りです。

- 参加のきっかけ

「災害時に PT としてどう行動すべきか考えたいため」が最も多く、次いで「今後の対応について考えたいため」、「災害対策に関心があったため」、「実際に関わった人の話を聞いてみたかったため」などが続きました。災害について真剣に考えたい方のご参加が多かったようです。職場で災害対策係になった方も何人かおられたようです。

- 受講しての感想

「改めて災害対策の必要性を感じた」、「災害時の役割について考えたい」、「現地の体験談が聞けてよかった」、「今後の参考になった」などが続きました。今後の災害対策を考えるヒントが得られた、実際に関わった人の生の声が聞けたなど、災害について考える機会になったようです。本研修会を開いた意義があったと思います。

- 士会への要望等

主に「災害に関する研修会の継続開催」、「内外のネットワーク、連絡網の整備」、「災害時における士会の対応についての周知」の 3 点に集約されました。

研修会の開催については今回の結果を受け、検討していきます。また、ネットワークや連絡網の整備については以前より検討していますが、導入するにはもう少し時間がかかりそうです。しかし、士会としての対応策を求める声もありますので、順次士会ニュース等でお知らせしたいと思っております。

最後になりましたが、今回の研修会の周知のため全国学会会場でチラシ配りに協力して下さった方々、および研修会当日に受付のお手伝いをして下さった方々に感謝申し上げます。

愛知県コロニー 加藤 純

西澤整形外科クリニック 桑子 卓之

松井整形外科 青木 一樹

知多厚生病院 森本 和宏

（敬称略）

内海 基至

柴田 有香

中 淳志

老人保健施設尽誠苑 中田 安美

橋場 貴明

上飯田リハビリテーション病院 河田 英登

長谷川 大祐

熱田リハビリテーション病院 那須 崇史

山田 健人



# NPO(特定非営利活動)法人 愛知県理学療法学会だより

ホームページ <http://aichi-npopt.jp>



## 平成 24 年度 第 7 回 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会理事会議事録 (要約)

開催日時：平成 25 年 5 月 18 日 (土) 15 時 45 分～17 時 00 分  
開催場所：木村病院 会議室  
出席理事：鳥山、星野、加藤、岸川、石田、森嶋、岡田、金井  
委任状：青木、小川、  
理事総数：10 名 / 10 名中 (委任状 2 名)  
出席監事：野崎  
出席部長：張本、池野、細江、村上、浅井  
他出席者：細江 (第 23 回愛知県理学療法学会学術大会長)  
浅井 (第 48 回理学療法学会学術大会事務局長)  
議長：星野  
書記：池野  
議事録署名人：金井、石田

### <検討事項>

- 1 ホームページの内規について

### <報告事項>

- 1 第 48 回理学療法学会学術大会の報告
- 2 第 23 回愛知県理学療法学会学術大会 事業報告
- 3 第 29 回東海北陸理学療法学会学術大会準備状況
- 4 平成 24 年度決算ならび平成 25 年度の予算について
- 5 期末監査の報告
- 6 生涯学習部からの活動報告
- 7 事務局報告

### <検討事項>

- 1 ホームページの内規について

加藤事務局長より、ホームページの内規について議題が挙がり、案を基に検討された。後援、共催の行事については掲載可能とし、土会ニュースの掲載原稿の規定と整合性が取れるかを検討しながら進めていくことで承認された。

### <報告事項>

- 1 第 48 回理学療法学会学術大会の報告

浅井準備委員長より第 48 回日本理学療法学会学術大会について報告される。ここ数年はランチョンセミナーを実施していなかったが、協会と主催者として企画することとなった。業者と供託しないものを予定している。事前登録も多く、今のところは順調である。また、愛知県知事も参加決定となった。

- 2 第 23 回愛知県理学療法学会学術大会 事業報告

細江大会長より、第 23 回愛知県理学療法学会学術大会の報告がある。今回は研修の意味合いを減らし、発表形式を多く取り入れた。

参加者については、事前登録が少なかったが学生の参加が多かった。参加者は予定よりも少なく、同日に名古屋ウィメンズ

マラソンが開催されたことも原因の1つと考え、今後の開催日程は再考が必要ではとの意見が挙がる。市民公開講座には多くの参加をいただいた。

また、収支についての報告もされる。

オープンカンファレンスシステム、カードリーダーでの受付、委託業者の導入など、今回は初めての試みも多く、今後開催する際の大きな材料になるものと考えられる。

### 3 第29回東海北陸理学療法学会大会準備状況

星野準備委員長より、第29回東海北陸理学療法学会大会の準備状況について報告がある。5月30日より演題募集があるため協力要請がある。

### 4 平成24年度決算ならび平成25年度の予算について

張本財務部長より、平成24年度決算ならび平成25年度の予算について報告される。東海北陸理学療法学会大会の拠出金の表記については会計事務所と相談することとする。

### 5 期末監査の報告

野崎監事より期末監査の報告がされる。平成25年4月18日に実施され、事業については事業計画に沿って遂行されたことが確認された、収支記帳及び財務関係処理が適正に行われたことが確認された、事業遂行後の速やかな報告書の提出に努力いただきたい、との監査考察が挙げられた。

### 6 生涯学習部からの活動報告

岡田教育局長より、3月24日に生涯学習部主催がした症例検討会にて発表されたうちの3題について優秀賞として表彰したことが報告される。

また、平成25年度からの生涯学習部の変更点について、平成25年度の新人教育プログラムの予定について報告がある。

最後に4月27日に開催された日本理学療法士協会主催の第1回生涯学習担当者会議の報告がされる。

### 7 事務局報告

新入会員、会員異動について理事長の承認を受けた。

また、今後の理事会の開催場所について、交通事情や室料などを考慮し、今後はRP栄カンファレンスルームで開催する方向で検討することで承認された。

**平成 25 年度 第 1 回 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会理事会議事録（要約）**

開催日時：平成 25 年 5 月 19 日（日） 16 時 30 分～17 時 00 分  
開催場所：ウインクあいち 会議室  
出席理事：青木、加藤、岸川、石田、森嶋、岡田、金井、三宅、江口  
委任状：篠田  
理事総数：10 名／10 名中（委任状 1 名）  
出席監事：岡西  
出席部長：張本、池野  
議長：加藤  
書記：池野  
議事録署名人：石田、江口

## &lt;検討事項&gt;

- 1 理事長、副理事長の選任について
- 2 局長・委員長の選出について

## &lt;報告事項&gt;

- 1 事務局報告

## &lt;検討事項&gt;

- 1 理事長、副理事長の選任について

理事長、副理事長について検討され、理事長に青木一治氏、副理事長に岸川典明氏の就任が承認された。

- 2 局長・委員長の選出について

局長・委員長の選任について検討され、事務局長に加藤文之氏、学術局長に石田和人氏、教育局長に岡田誠氏、組織委員長に森嶋直人氏の就任が承認された。

なお、各部長・副部長・部員の選出については局長に一任することで承認された。

## &lt;報告事項&gt;

- 1 事務局報告

加藤事務局長より、今後の理事会開催日程についての確認がされた。

## 第 6 回 通常総会報告

### 第 6 回 特定非営利活動法人愛知県理学療法学会通常総会議事録（要約）

開催日時：平成 25 年 5 月 19 日（日）15 時 20 分～15 時 50 分  
 開催場所：ウィルあいち ウィルホール  
 定足数：4207 名中 2247 名（内委任状 2201 通）  
 議長：熊澤輝人（福祉医療センター名古屋市厚生院）、西山知佐（医療法人名南会）  
 書記：山口慎也（医療法人仁医会）、池野倫弘（有限会社 RK）

#### <議 事>

第 1 号議案 平成 24 年度事業・決算ならびに監査報告の承認を求める件

加藤氏（事務局）より総会資料をもとに平成 24 年度の事業報告がなされた。

張本氏（財務部）より総会資料をもとに平成 24 年度の決算報告がなされた。

野崎氏（監事）より総会資料をもとに平成 24 年度の監査報告がなされた。

第 1 号議案は拍手多数で承認された。

第 2 号議案 平成 25 年度事業計画・予算案の承認を求める件

加藤氏（事務局）より平成 25 年度の事業計画について、総会資料をもとに説明がされた。

張本氏（財務部）より平成 25 年度の予算案について、総会資料をもとに説明がされた。

第 2 号議案は拍手多数で承認された。

第 3 号議案 平成 25 年・26 年度新役員の報告および承認を求める件

鈴木剛氏（選挙管理委員長）より、1 月 10 日に締め切りをした新役員立候補について定足内であったため選挙は実施されなかった旨の報告がされる。

また、立候補した理事・幹事について報告された。

第 3 号議案は拍手多数で承認された。

### 平成 24 年度事業報告

#### 1. 理事長会務記録（理事長・青木一治）

- ・ 4 月 20 日 (水) 平成 23 年度期末監査（事務局）
- ・ 4 月 22 日 (日) 新入会員オリエンテーション（鯉城ホール）
- ・ 5 月 12 日 (土) 第 1 回理事会（木村病院会議室）
- ・ 5 月 13 日 (日) 第 4 回定期総会（ウィルあいち）
- ・ 7 月 14 日 (土) 第 2 回理事会（木村病院会議室）
- ・ 9 月 8 日 (土) 第 3 回拡大理事会（木村病院会議室）
- ・ 10 月 25 日 (木) 平成 24 年度中間監査（事務局）
- ・ 11 月 17 日 (土) 第 4 回拡大理事会（TKP ガーデンシティ名古屋）
- ・ 1 月 19 日 (土) 第 5 回拡大理事会（木村病院会議室）
- ・ 3 月 2 日 (土) 第 6 回理事会（TKP カンファレンスセンター）
- ・ 3 月 10 日 (日) 一般社団法人愛知県理学療法士会臨時総会（ウィンクあいち）
- ・ 3 月 10 日 (日) 第 23 回愛知県理学療法学会学術大会（ウィンクあいち）

## 2. 事務局（局長・加藤文之）

### 【渉外】

#### 【総務部】

- ・ 4/22 新入会オリエンテーション開催（鯉城ホール）
- ・ 会員管理 総会員数 4193 名（施設会員 3699 名 自宅会員 494 名  
施設会員所属施設数 714 施設（平成 25 年 3 月 31 日現在）
- ・ 理事会開催
  - ・ 5 月 12 日 (土) 第 1 回理事会（木村病院会議室）
  - ・ 7 月 14 日 (土) 第 2 回理事会（木村病院会議室）
  - ・ 9 月 8 日 (土) 第 3 回拡大理事会（木村病院会議室）
  - ・ 11 月 17 日 (土) 第 4 回拡大理事会（TKP ガーデンシティ名古屋）
  - ・ 1 月 19 日 (土) 第 5 回拡大理事会（木村病院会議室）
  - ・ 3 月 2 日 (土) 第 6 回理事会（TKP カンファレンスセンター）

- ・ 資料の収集・内外の公文書受理発行及び受取文書処理
- ・ ホームページの管理・リニューアルの企画・準備

### 【財務部】

- ・ 会費管理
- ・ 部局会議費・事業費収支管理
- ・ 資産管理

## 3. 学術局（局長・岸川典明）

### 【学術大会部】 部長・村上忠洋

3/10 第 23 回愛知県理学療法学術大会（ウイंकあいち）

参加会員数 622 名 学生参加者数 141 名 一般参加者数 35 名

- ・ テーマ「予防」
- ・ 一般演題 66 題
- ・ 特別講演
 

「認知症の予防とリハビリテーション」	講師・遠藤英俊
「高齢者慢性腰痛症の病態と予防」	講師・酒井義人
「脳梗塞理学療法 30%は再発により徒労に終わる？」	講師・山田純生
- ・ 特別シンポジウム
 

「多職種で地域連携して転倒防止・骨粗鬆症予防」	講師・佐藤公治・寺本隆・銭田良博
-------------------------	------------------
- ・ 市民公開講座 市民参加者 230
 

「トップアスリートに学ぶ健康法」	講師・湯浅景元
------------------	---------

### 【研修部】 部長・大塚圭

- ・ 5/13 第 1 回研修会 参加会員 395 名（ウイールあいち）
 

「脳卒中患者の歩行を戦略的に考える」	講師・近藤国嗣・倉山太一
--------------------	--------------
- ・ 10/14 第 2 回研修会 参加会員 132 名（名古屋市立大学病院）
 

「疼痛のメカニズムとリハビリテーション」	講師・坂野裕洋
「慢性疼痛のメカニズムとリハビリテーション」	講師・松原貴子



- ・2/10 第3回研修会 参加会員 325 名（名古屋国際会議場）  
「EBMと臨床研究－エビデンスの意味と臨床研究の重要性について－」  
講師・村上忠洋
- 「背部痛に対する理学療法：評価と治療  
－理学療法診療ガイドラインからみた知見と課題－」講師・岩田全広
- 「脳卒中患者に対するエビデンスに基づく理学療法介入」講師・潮見泰蔵
- 「呼吸器疾患、循環器疾患の理学療法のEBM」講師・有菌信一

【学術誌部】部長・太田進

- ・愛知県理学療法学会誌V o l.24 No1. 4265 冊発行
- ・愛知県理学療法学会誌V o l.24 No2. 4318 冊発行
- ・第23回愛知県理学療法学会大会プログラム・抄録集 4550 冊発行

#### 4. 教育局（局長・岡田誠）

【生涯学習部】部長・伊藤直樹

- ・4/22 新人教育プログラム 参加会員数 344 名（鯉城ホール）  
「協会機構と生涯学習システム」講師・鳥山喜之  
「新人教育プログラムの概要」講師・伊藤直樹
- ・8/26 新人教育プログラム 参加会員数 370 名（鯉城ホール）  
「理学療法における関係法規」講師・渡辺晶規  
「人間関係及び接遇」講師・山上潤一  
「リスクマネジメント」講師・山上潤一  
「理学療法と倫理」講師・工藤慎太郎
- ・9/16 新人教育プログラム 参加会員数 370 名（鯉城ホール）  
「地域リハビリテーション」講師・二井俊行  
「国際社会と理学療法」講師・鋤柄和子  
「神経系疾患の理学療法」講師・杉戸真  
「運動器疾患の理学療法」講師・友田淳雄
- ・9/30 新人教育プログラム 参加会員数 270 名（鯉城ホール）  
「理学療法の研究方法论」講師・大塚圭  
「統計方法论」講師・大塚圭  
「内部障害の理学療法」講師・上村晃寛  
「高齢者の理学療法」講師・片山脩
- ・10/28 新人教育プログラム 参加会員数 310 名（鯉城ホール）  
「一時救命処理と基本処置」講師・松田文浩  
「社会の中の理学療法」講師・田村将良  
「生涯学習と理学療法の専門領域」講師・伊藤直樹  
「症例報告・発表の仕方」講師・伊藤直樹
- ・11/25 新人教育プログラム 参加会員数 189 名（鯉城ホール）  
「クリニカルリーズニング」講師・谷本正智  
「ティーチングとコーチング」講師・山上潤一  
「臨床実習指導方法论」講師・伊藤直樹

- ・ 12/9 新人教育プログラム 参加会員数 30 名 (藤田保健衛生大学)
  - 「内部障害の理学療法」 講師・上村晃寛
  - 「高齢者の理学療法」 講師・片山脩
  - 「理学療法の研究手法」 講師・大塚圭
  - 「統計方法論」 講師・大塚圭
- ・ 1/27 新人教育プログラム 参加会員数 162 名 (岡崎せきれいホール)
  - 「協会機構と生涯学習システム」 講師・鳥山喜之・伊藤直樹
  - 「理学療法と倫理」 講師・工藤慎太郎
  - 「人間関係及び接遇」 講師・山上潤一
  - 「リスクマネジメント」 講師・山上潤一
  - 「理学療法における関係法規」 講師・渡辺晶規
- ・ 3/10 第 23 回愛知県理学療法学会 (ウィンクあいち)
  - 参加者受付 (PC の設置・操作、参加者・発表者の単位申請、相談窓口)
- ・ 3/24 症例検討会 参加会員数 42 名 (藤田保健衛生大学)

【専門領域研究部】 部長・村瀬政信

- ・ 10/7 第 1 回研修会 参加会員数 23 名 (参加費 1000 円) 中部ハビリテーション専門学校
  - 「吸引の基礎知識と実施方法」 講師・小林美和他 5 名
- ・ 12/16 第 2 回研修会 参加会員数 29 名 (参加費 1000 円) 国際医学技術専門学校
  - 「小児リハビリテーションへの新たな展開」 講師・金子満寛
- ・ 3/10 専門・認定理学療法士取得相談会 (ウィンクあいち)

## 5. 第 48 回日本理学療法学会大会準備委員会 (委員長・石田和人)

- ・ 第 48 回日本理学療法学会大会企画準備

## 6. 東海北陸学会大会準備委員会 (委員長・星野茂)

- ・ 第 29 回東海北陸理学療法学会大会企画準備

## 7. 組織委員会 (委員長・森嶋直人)

- ・ 愛知県理学療法学会の活動紹介 (第 23 回愛知県理学療法学会大会)

## 8. 選挙管理委員会 (委員長・鈴木 剛)

- ・ 平成 25 年度役員改正の準備・受付

特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

収支計算書

平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 額	備考
I. 経常収入の部				
1 会費収入				
会費収入	17,040,000	16,799,000	241,000	
2 事業収入				
学術大会部	2,140,000	1,469,000	671,000	
研修部	0	0	0	
専門領域研究部	60,000	57,000	3,000	
学術誌部	0	17,661	△ 17,661	
3 雑収益				
受取利息収入	0	3,491	△ 3,491	
経常収入 合計	19,240,000	18,346,152	893,848	
II 経常支出の部				
1 事業費				
事務局				
事業活動費	10,000	0	10,000	
渉外費	30,000	1,410	28,590	
事務局 計	40,000	1,410	38,590	
学術局				
事業活動費	12,800	6,400	6,400	
学術大会部	5,572,000	6,478,248	△ 906,248	
研修部	1,093,500	1,059,221	34,279	
学術誌部	4,913,320	4,025,710	887,610	
学術局 計	11,591,620	11,569,579	22,041	
教育局				
事業活動費	24,000	63,235	△ 39,235	
生涯学習部	1,210,000	1,381,317	△ 171,317	
専門領域研究部	617,000	419,014	197,986	
教育局 計	1,851,000	1,863,566	△ 12,566	
委員会				
組織委員会	0	20,181	△ 20,181	
東海北陸学会準備委員会	2,420,000	815,029	1,604,971	
第48回日本理学療法学会準備委員会	500,000	18,642	481,358	
選挙管理委員会	0	7,285	△ 7,285	
委員会 計	2,920,000	861,137	2,058,863	
事業費 計	16,402,620	14,295,692	2,106,928	
2 管理費				
事務消耗費	150,000	52,536	97,464	
通信費	500,000	500,243	△ 243	
印刷費	100,000	106,210	△ 6,210	
会議費	450,000	397,489	52,511	
諸会議準備費	0	0	0	
業務委託費	220,000	156,663	63,337	
人件費	1,100,000	1,151,992	△ 51,992	
賃貸費	696,000	696,000	0	
光熱費	120,000	120,000	0	
設備使用費	500,000	500,000	0	
広報費	550,000	788,200	△ 238,200	
交際費	0	5,250	△ 5,250	
慶弔費	0	10,500	△ 10,500	
器具備品取得支出	660,858	701,311	△ 40,453	
管理費 計	5,046,858	5,186,394	△ 139,536	
経常支出合計	21,449,478	19,482,086	1,967,392	
経常収支差額	△ 2,209,478	△ 1,135,934	△ 1,073,544	
III. その他資金支出の部				
その他資金支出 計	0	0	0	
IV. 予備費支出	1,000,000	0	0	
当期収支差額	△ 3,209,478	△ 1,135,934	△ 2,073,544	
前期繰越収支差額	18,820,161	18,820,161	0	
次期繰越収支差額	15,610,683	17,684,227	△ 2,073,544	
(正味財産増減の部)				
V 正味財産増加の部				
1 資産増加の部				
当期収支差額 (再掲)		△ 1,135,934		
増加額 合計		△ 1,135,934		
VI 正味財産減少の部				
減少額 合計		0		
当期正味財産増加額		△ 1,135,934		
前期繰越正味財産額		19,120,161		
当期正味財産合計		17,984,227		

平成 25 年 4 月 19 日

特定非営利活動法人愛知県理学療法学会

理事長 青木一治 殿

特定非営利活動法人愛知県理学療法学会

監事 岡西哲夫 印

野崎正幸 印

## 平成 24 年度 期末監査報告書

特定非営利活動法人愛知県理学療法学会規約により、平成 24 年度期末監査を下記の通り施行したので報告します。

期 日：平成 25 年 4 月 18 日（木）20 時 10 分～21 時 10 分

場 所：特定非営利活動法人愛知県理学療法学会 事務局

出席者：理事長 青木一治、副理事長 星野茂、事務局長 加藤文之、  
財務部長 張本浩平、事務局員 伴恵美子、顧問会計士 池田祐介、  
監事 岡西哲夫、野崎正幸

## 監査事項

1. 平成 24 年度学会事業遂行状況について監査した。
2. 平成 24 年度学会収支状況及び財務処理状況について監査した。

## 監査考察

1. 平成 24 年度学会事業は事業計画に沿って遂行されたことを確認した。
2. 平成 24 年度学会収支記帳及び財務関係処理は適正に行われたことを確認した。
3. 各部局において、事業遂行後の速やかな事業決算報告書の提出に努力されたい。

以上

**平成 25 年度事業計画****1. 事務局****【総務部】**

- 1) 会員管理
- 2) 諸会議運営に関すること
- 3) 資料の収集、内外の公文書受理発行及び受取文書処理

**【財務部】**

- 1) 会費管理・その他の収入活動に関すること
- 2) 25 年度各部局事業費及び決算報告に関すること
- 3) 26 年度予算案作成
- 4) その他

**【広報部】**

- 1) ホームページ管理

**2. 学術局****【学術大会部】**

- 1) 学術大会賞の選出・表彰

**【研修部】**

- 1) 研修会開催（年 3 回）

**【学術誌部】**

- 3) 愛知県理学療法学会誌 第 25 巻 1～3 号発行

**3. 教育局****【生涯学習部】**

- 1) 新人教育プログラム 7 回
- 2) 生涯学習部症例検討会
- 3) 研修会・講習会の新人教育プログラム単位への読み替え

**【専門領域研究部】**

- 1) 研修会（研究活動支援、吸引、その他、） 3 回
- 2) 専門・認定理学療法士取得認定相談会

**4. 組織委員会****5. 東海北陸学術大会準備委員会**

- 1) 学会の立案・準備

**6. 第 48 回全国学会準備委員会**

- 1) 学会の立案・準備

**7. 選挙管理委員会**

平成25年度 NPO法人 愛知県理学療法学会予算案

科 目	平成25年度予算	平成24年度予算	差額	備考
<b>I. 経常収入の部</b>				
1 会費収入				
会費収入	¥18,800,000	¥17,040,000	¥1,760,000	4700名 単価 4000円
2 事業収入				
学術大会部	¥0	¥2,140,000	¥-2,140,000	平成25年度は開催なし
研修部	¥0	¥0	¥0	受益者負担なし
専門領域部	¥60,000	¥60,000	¥0	研修会3回、相談会1回
学術誌部	¥0	¥0	¥0	
設備使用費	¥500,000	¥0	¥500,000	サイボウズ使用費の社団使用分
3 受取寄付金、受取補助金収入				
寄付金収入	¥0	¥0	¥0	
4 雑収益				
受取利息収入	¥0	¥0	¥0	
5 繰越金				
前年度繰越金	¥17,684,227	¥18,820,161	¥-1,135,934	
経常収入 合計	¥37,044,227	¥38,060,161	¥-1,015,934	
<b>II 経常支出の部</b>				
1 事業費				
事務局				
事業活動費	¥10,000	¥10,000	¥0	
渉外費	¥50,000	¥50,000	¥0	
事務局 計	¥40,000	¥40,000	¥0	
学術局				
事業活動費	¥12,800	¥12,800	¥0	学術局会議費 会議費、交通費
学術大会部	¥110,000	¥5,572,000	¥-5,462,000	学術大会部表彰、会議費3回
研修部	¥1,097,000	¥1,093,500	¥3,500	研修会3回開催・部会4回
広報部	¥257,000	¥0	¥257,000	HP費用・会議費は社団と折半
学術誌部	¥5,253,200	¥4,913,320	¥339,880	会誌発行3回、編集会議2回、配送料
学術局 計	¥6,730,000	¥11,591,620	¥-4,861,620	
教育局				
事業活動費	¥24,000	¥24,000	¥0	会議費
生涯学習部	¥1,550,000	¥1,210,000	¥340,000	新人教育プログラム7回、症例検討1回、相談会1回、会議費2回
専門領域研究部	¥550,000	¥617,000	¥-67,000	研修会3回、相談会1回、部会4回
教育局 計	¥2,124,000	¥1,851,000	¥273,000	
委員会				
組織委員会	¥10,000	¥0	¥10,000	会議費
東海北陸学会準備委員会	¥2,000,000	¥2,420,000	¥-420,000	視察・交通費、事務局委託費
48回全国学会準備委員会	¥0	¥500,000	¥-500,000	
選挙管理委員会	¥0	¥0	¥0	
委員会 計	¥2,010,000	¥2,920,000	¥-910,000	
事業費 計	¥10,904,000	¥16,402,620	¥-5,498,620	
2 管理費				
事務消耗費	¥150,000	¥150,000	¥0	
通信費	¥500,000	¥500,000	¥0	
印刷費	¥100,000	¥100,000	¥0	
会議費	¥450,000	¥450,000	¥0	
諸会議準備費	¥0	¥0	¥0	
業務委託費	¥1,210,000	¥220,000	¥990,000	税理士報酬10万・サイボウズ使用費99万円
人件費	¥1,100,000	¥1,100,000	¥0	給与負担金110万円
賃貸費	¥696,000	¥696,000	¥0	58,000円/月
賃貸保証金	¥0	¥0	¥0	
光熱費	¥120,000	¥120,000	¥0	10,000円/月、
設備使用費	¥500,000	¥500,000	¥0	コピーリース料等
器具備品取得支出	¥250,000	¥660,858	¥-410,858	PC購入費(会員システム増強のため)
広報費	¥0	¥550,000	¥-550,000	今年より広報部へ
管理費 計	¥5,076,000	¥5,046,858	¥29,142	
経常支出合計	¥15,980,000	¥21,449,478	¥-5,469,478	
経常収支差額	¥21,064,227	¥16,610,683	¥4,453,544	
<b>III. その他資金収入の部</b>				
1 借入金収入				
借入金収入	¥0	¥0	¥0	
その他資金収入 計	¥0	¥0	¥0	
<b>IV. 予備費支出</b>	¥1,000,000	¥1,000,000	¥0	
当期収支差額	¥21,064,227	¥16,610,683	¥4,453,544	
次期繰越収支差額	¥21,064,227	¥16,610,683	¥4,453,544	平成20～25年度東海北陸学会積立金750万円(決算にて昨年度の予算を確認して残りの予算を計算)
(正味財産増減の部)				
<b>V 正味財産増加の部</b>				
1 資産増加の部				
当期収支差額(再掲)	¥21,064,227	¥16,610,683	¥4,453,544	
差入保証金増加額	¥300,000	¥300,000	¥0	
増加額 合計	¥21,364,227	¥16,910,683	¥4,453,544	
<b>VI 正味財産減少の部</b>				
1 負債増加の部				
短期借入金増加額	¥0	¥0	¥0	
減少額 合計	¥0	¥0	¥0	
当期正味財産増加額	¥21,364,227	¥16,910,683	¥4,453,544	
当期正味財産合計	¥21,364,227	¥16,910,683	¥4,453,544	

## 部局だより

### 学術大会部 部長 村上 忠洋

今年度、引き続き学術大会部の部長を引き受けさせていただくことになりました。学術大会部の役割は「愛知県理学療法学会」の益々の発展であり、これにより、理学療法の学術的向上を目指し手続ります。この役割を果たすため、任期 2 年間の間、しっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

さて、今年度は、日本理学療法士学術大会や東海北陸理学療法学会がこの愛知県で開催されることから、愛知県理学療法学会は開催されないことになっております。したがって次回開催は平成 26 年度になりますので、よろしくお願ひいたします。

### 研修部 部長 大塚 圭

前号でもご連絡致しました通り、9 月 15 日（日）に名古屋市立大学病院におきまして研修部主催の第 2 回研修会を開催致します。テーマは「「卒前・卒後教育を考へる—OSCE の可能性—」と致しまして、特別講演 2 題、シンポジウム形式 1 題を予定しております。中堅、管理職の方は「我々の未来を担う理学療法士をどのように育てていけばよいのか?」、また、新人の方は「自分たちが成長するためには何が必要なのか?」を考へる機会になればと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

### 専門領域研究部 部長 村瀬 政信

#### 【暫定専門理学療法士の更新について】

日本理学療法士協会ホームページに「暫定専門理学療法士の更新について」が掲載されました。更新期間は、2013 年度から 2016 年度の間です。更新に必要なポイントは 160 ポイントで、そのうち 80 ポイント以上は学術ポイントから取得しなければなりません。現在、専門理学療法士を取得されている方は、すべて専門理学療法士（暫定）となり、更新の手続きが必要となります。期間内に更新手続きが完了しない場合は、資格が失効されますのでご注意ください。詳細は下記の掲載ページをご確認ください。

掲載ページ：[http://www.japanpt.or.jp/04\\_for\\_pt/provisional\\_physiotherapist.html](http://www.japanpt.or.jp/04_for_pt/provisional_physiotherapist.html)

#### 【専門理学療法士申請のための履修要件】

日本理学療法士協会ホームページに「専門理学療法士申請のための履修要件」が掲載されました。必要ポイントは 560 ポイント（学術ポイント 200 ポイント、教育ポイント 100 ポイント、分野別選択ポイント 80 ポイント、臨床実践ポイント 180 ポイント）となります。新規に専門理学療法士の取得を考へられている方は、下記の掲載ページで詳細をご確認ください。

掲載ページ：[http://www.japanpt.or.jp/04\\_for\\_pt/system/pdf/expert\\_PT\\_point.pdf](http://www.japanpt.or.jp/04_for_pt/system/pdf/expert_PT_point.pdf)

#### 【専門理学療法士・認定理学療法士に関するご質問・お問ひ合せ先】

専門理学療法士・認定理学療法士に関する問ひ合わせ先は、「日本理学療法士協会」、もしくは「NPO 愛知県理学療法学会・専門領域研究部長・村瀬政信（murase@my.email.ne.jp）」までお願ひいたします。

### 生涯学習部 部長 伊藤直樹

今年度の新人教育プログラムの日程をお知らせします。日程や会場が決まっていな所もありますが、決まり次第愛知県士会のホームページで情報を開示していきますので、ホームページを必ずご確認ください。よろしくお願ひいたします。

## 新人教育プログラムの日程のお知らせ

平成25年度 NPO法人愛知県理学療法学会 教育局生涯学習部 新人教育プログラム ご案内  
日時および内容

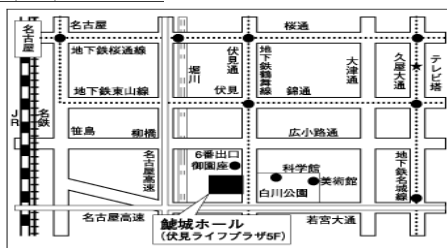
日 時	プログラム内容	講師	場所	
2013/8/25(日)	9:30～10:00	必須 A-2 協会機構と生涯学習システム 新人教育プログラムの概要	鯉城ホール	
	10:00～10:30			
	10:40～11:40	必須 A-5 理学療法における関係法規		渡邊晶規
	12:30～13:30	必須 A-4 人間関係および接遇		山上潤一
	13:40～14:40	必須 A-3 リスクマネジメント		山上潤一
14:50～15:50	必須 A-1 理学療法と倫理	工藤慎太郎		
2013/9/29(日)	10:00～11:00	選択 B-1 一時救命処理と基本処置	松田文浩	
	11:10～12:10	選択 D-1 社会の中の理学療法	田村将良	
	13:00～14:00	選択 E-3 国際社会と理学療法	鋤柄和子	
	14:10～15:10	選択 B-4 症例報告・発表の仕方	伊藤直樹	
2013/10/27(日)	10:00～11:00	選択 D-3 理学療法の研究方法論	工藤慎太郎	
	11:10～12:10	選択 B-3 統計方法論	工藤慎太郎	
	13:00～14:00	選択 C-3 内部障害の理学療法	上村晃寛	
	14:10～15:10	選択 C-4 高齢者の理学療法	片山 脩	
日程未定	10:00～11:00	選択 C-5 地域リハビリテーション	二井俊行	
	11:10～12:10	選択 E-1 臨床実習指導方法論	松山太士	
	13:00～14:00	選択 G-1 神経系疾患の理学療法	杉戸 真	
	14:10～15:10	選択 C-2 運動器疾患の理学療法	友田淳雄	
日程未定	10:00～11:00	選択 B-2 クリニカルリーズニング	谷本正智	
	11:10～12:10	選択 E-2 ティーチングとコーチング	山上潤一	
	13:00～14:00	選択 D-2 生涯学習と理学療法の専門領域	伊藤直樹	
	14:10～15:10	選択 D-4 理学療法士のための医療政策論	伊藤直樹	
日程未定	10:00～10:30	必須 A-2 協会機構と生涯学習システム 新人教育プログラムの概要	三河地区で開催	
	10:30～11:00			
	11:10～12:10	必須 A-5 理学療法における関係法規		渡邊晶規
	13:00～14:00	必須 A-4 人間関係および接遇		山上潤一
	14:10～15:10	必須 A-3 リスクマネジメント		山上潤一
15:20～16:20	必須 A-1 理学療法と倫理	工藤慎太郎		

\* 未定部分につきましては、確定次第、愛知県士会のホームページに情報を開示します。

\* 自然災害や講師の都合により、やむを得ず、プログラム内容の変更、日程の変更などが生じる場合があります  
その際には、愛知県士会のホームページに情報を示しますので、ご確認の上受講して下さい。

### 会場：

鯉城ホール（伏見ライフプラザ5F）  
名古屋市中区栄一丁目23番13号  
(052) 222-7521



名古屋駅からの交通  
●地下鉄「伏見」下車徒歩5分

\* 駐車場がありませんので、公共交通機関でお越し下さい。  
お車でお越しの際は、近辺のコインパーキング（有料）をご利用下さい。

### ●参加にあたっての注意事項

今年度から履修単位はすべて、マイページ上での個人管理となります。  
それに伴い、過去に使用していました手帳を受付に提出しただかなくてもよくなりました。  
今後、新人教育プログラムを含む研修会等に参加される際には必ず「会員証（楽天カードではありません）」をご持参ください。  
会員証をご持参しただかないと、受付作業が非常に煩雑になります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### ●問い合わせ先・問い合わせ方法

生涯学習部長 伊藤直樹

\* 愛知県理学療法士会のホームページの「お問い合わせ」に「新人教育プログラムについて」という題をつけてお問い合わせください。後日、ご返信いたします。



## 第 48 回日本理学療法学術大会を終えて

準備委員長 浅井友詞

大会長 鈴木重行

第 48 回日本理学療法学術大会は 5 月 24 日（金）～26 日（日）までの 3 日間、名古屋国際会議場で開催されました。全国からの参加者に公開講座参加市民、招待者、スタッフを合わせ 8,000 人余りが集結し、1,606 演題に対して討議がなされました。



開会式風景

3 年半前の立候補から準備は進み、企画局においては数年の長期にわたりテーマである「グローバル・スタンダード」に沿って愛知県の特徴を生かした内容を組み立てていただきました。さらに、鈴木大会長が長年協会理事を務められた経緯より、50 回大会以降の各専門領域の分科会をシュミレーションした進行とともに会場配置を設定していただきました。編成局では演題募集からプログラム集の作成まで年末年始の忙しい時に深夜まで作業に専念していただき、深く感謝するところです。広報局では、グッズ、パンフレットの作成や地方を含めた学会・研修会での PR、雑誌、マスコミへの原稿掲載など常に広報ができる場を逃さず、多彩な文章構成で多くの方々に学会の魅力を伝えていただきました。渉外局では、ウェルフェアと重なっているにもかかわらず多くの機器展示とともに企業プレゼンテーションを行っていただきました。展示は、90 コマとなり事前のみならず当日の誘導や設営対処に力を発揮していただきました。



機器展示設営風景

協会連携局では、今回の学会で簡素化された開会式により各種表彰がレセプションに移行し、来賓のおもてなしとともに受賞者への配慮がなされた企画は、参加された皆さんの記憶に残るものであったと思います。運営局は、ポスター会場を含む 14 会場の進行にご尽力をいただきました。開会式後

の大会長基調講演より参加者は、予測を上回る多さで遠隔会場であるレセプションホールへの案内をはじめ会期中の別室中継などの配置を迅速にさせていただき、参加者の満足も高かったのではないかと思います。



会場設営風景



ポスター発表風景

さらに、今回は主催者企画のランチョンセミナーが 13 企画開催されたこともあり、セッション間の休憩時間もなく組まれていましたが、多くの運営委員の方々が連携を取りスムーズな進行であったと思います。クローク担当の方々には多くの参加者の荷物を遅くまで管理していただきました。



クローク設営風景

市民公開講座では、市民の方々はもちろん会員の参加が多くみられ高齢者の健康と運動に興味もたれていることを裏付けているといえます。さらに、体験型参加ブースでは工夫を凝らした企画で計測や運動指導が行われ、参加した市民の方々には満足が得られたと思います。また、今回より参加費のシステム変更や専門領域別分科会を想定した企画で受付業務が煩雑となったにもかかわらず、手際よい対応で混乱なく誘導できたことは団結力の強さが伺えたと思います。



受付準備風景

事務局と財務の方々は、日本理学療法士協会が公益法人化され、準備の途中で運営方式が改変となったにもかかわらず適宜対応いただき、会期終了後も監査や報告書作成のとりまとめなど事後対応にも時間を割いていただいています。こうした多くの方が各局でまとめ、さらに局間の連携で学会を盛会に成し遂げていただきました。私は準備委員長として協力してくださった皆様のご苦勞を報告させていただき、各講演の内容につきましては「理学療法学」に委ねたいと思います。

最後になりますが愛知県理学療法士会の理事会のご協力と職場内で調整していただきスタッフを送っていただいた施設の皆さん、学会に参加いただいた会員の方々に深くお礼申し上げ、第 48 回日本理学療法学会大会が盛況のもとに終了したことを報告いたします。

## MEMO

## 第 29 回東海北陸理学療法学会大会のご案内

### 「事前参加登録の協力をお願いします」

7 月 2 日をもちまして演題登録も終了し、登録総数 228 題がエントリーされました。まず皆様の協力で多くの演題がエントリーされましたことを御礼申し上げます。査読結果をふまえ、7 月中には演題採択の決定が行われる予定となっております。

大会企画もこれで固まり、一般演題のほかに特別講演 1 題・オープニングセミナー 2 題・教育セミナー 5 題・特別企画セミナー（企業様協賛）6 題・シンポジウム 1 題・市民公開講座 1 題を予定しています。セミナー等の内容も「明日の臨床から生かせる」をキーワードに講演をお願いしていますので期待してください。また、企業展示コーナーも現在 15 社からの申し込みを頂き（まだ募集中です）多くの最新機器の紹介、体験もできることと思います。市民公開講座は、テレビ（ほんまでっか?!TV 等）でもご活躍の心理学者植木理恵氏をお招きし「人生が楽しくなる心理学」と題し、講演を頂き楽しい時間も過ごせると思います。

今大会より東海北陸ブロック学会大会も協会マイページからの事前参加登録も実施します。第 48 回日本理学療法学会大会に参加された方はご存じかと思いますが、当日の受付は大変スムーズに運び大会運営もかなり省力化されます。是非多くの会員の皆様に事前参加登録を実施して頂き運営にご協力いただければ幸いです。

今年 3 回目の学会大会が盛大に開催され、この 1 年のしめくりに恥じないよう役員一同準備を進めていますので、是非多くの会員の参加を頂きたいとお願い申し上げます。（目標はブロック学会最高の 2,000 名を目標にしています）

詳しい内容は学会大会ホームページ (<http://www.cs-oto.com/thpt29/>) をご覧ください。（愛知県理学療法士会・NPO 愛知県理学療法学会 HP からリンクしています）

会期：平成 25 年 11 月 9 日（土）・10 日（日）

会場：名古屋国際会議場

テーマ：継（つなぐ） - 想いと技術を未来へ -

大会長：鳥山喜之（木村病院）

## 愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

### ◎ (公社) 日本理学療法士協会主催 糖尿病理学療法研修会 (運動療法) ( (公社) 日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士 (代謝) 資格取得および更新に関わる履修ポイント認定研修会)

日 時：平成 26 年 2 月 16 日(日) 10:20~16:10(受付開始 9:40)

会 場：愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 会議室 1202(名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38)

テーマ：糖尿病に対する運動処方と運動療法

内 容：糖尿病患者に対する運動処方や運動療法の効果判定に必要なとなる臨床検査データの診かたと運動負荷試験の方法、それらに基づいた具体的な運動処方の内容と処方の際のポイント、および運動療法の実際について学びます。

日 程：10:20~11:50 「糖尿病運動療法実施の際に必要なとなる臨床検査データの診かた」

講師 井垣誠 (公立豊岡病院日高医療センターリハビリテーション技術科係長・理学療法士)

13:00~14:30 「糖尿病患者に対する運動負荷試験」

講師 小野くみ子 (神戸大学大学院保健学研究科助教・理学療法士)

14:40~16:10 「糖尿病患者に対する運動処方と運動療法の実際」

講師 佐藤祐造 (愛知学院大学心身科学部客員教授・名古屋大学名誉教授・医師)

会場担当者：医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕 (電話：0568-85-0077)

受講申し込み方法：(公社) 日本理学療法士協会マイページよりお願いします

### ◎ 専門領域研究部 第 1 回研修会のお知らせ

新人教育プログラム：なし

履修ポイント：内部障害理学療法研究部会 (認定理学療法士・呼吸, 専門理学療法士)

生活環境支援理学療法研究部会 (認定理学療法士・地域理学療法, 専門理学療法士)

日 時：平成 25 年 10 月 27 日(日) 10:00~16:10

会 場：中部リハビリテーション専門学校  
(名古屋市中村区寿町 7)

<http://chureha.kzan.jp/contents/access.html>

テーマ：「吸引の基礎知識と実施方法」

講 師：小林美和先生 (愛知医科大学病院看護師長)

内 容：10:00~12:00 講義：人工呼吸器の基礎と吸引のための基礎知識

13:00~16:10 実習：吸引機器の取り扱い方法と吸引方法の実習  
(吸引実習用の人形を使用)

参加費：1,000 円 (愛知県理学療法士会 非会員または休会者の場合 5,000 円)

定員数：30 名 (定員を超えた場合は、抽選で決定します。)

対象者：愛知県理学療法士会 会員・新人教育プログラム修了者向け

(新人教育プログラム未修了者、愛知県理学療法士会 非会員または休会者の方も  
申し込み可能ですが、抽選の優先順位は低くなります。)

申し込み方法：往復葉書にて申し込み (締切 9 月 13 日必着)

往復葉書に下記の(1)~(9)を記載して下さい

- (1) 氏名・ふりがな
- (2) 所属施設
- (3) 所属施設の住所 (自宅会員は自宅住所)
- (4) 所属施設の電話番号 (自宅会員は自宅電話番号)
- (5) 経験年数
- (6) 愛知県理学療法士会 会員・非会員の別  
(非会員の場合は所属士会名または職種を記載)
- (7) 新人教育プログラムの修了・未修了
- (8) 会員番号 (8 ケタ)
- (9) メールアドレス

\*抽選の結果は、9 月 30 日頃に葉書にてお知らせいたします。

申し込み先：〒458-0813 名古屋市緑区藤塚 3 丁目 2704  
相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信  
問い合わせ先：相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信  
TEL：052-878-3711

## ◎第 18 回小児領域の地域リハビリテーション公開講座 ～障害への対応～

愛知県理学療法士会小児福祉部では、障害のある子どもたちの地域生活を支援するために「小児領域の地域リハビリテーション連続講座」を下記日程にて開催することを計画いたしました。

障害のある子どもたちと関わってみえる先生、今後関わっていききたいと考えてみえる先生、子どもの地域生活に興味のある先生方のご参加をお待ちしております。

各講演で、生涯学習基礎プログラム、新人教育プログラムの履修ポイントを申請中です。

尚、昨年度までと問い合わせ先、会場が変更となりました。ご確認の上お間違えのないようご注意ください。

### 記

#### 1 講演および日時

##### (1) 「発達障害の子どもの理解と対応について」

- ・日 時：平成 25 年 10 月 6 日（日） 午前 10：00～12：00
- ・講 師：名古屋市児童福祉センター所長 児童精神科医 牧真吉先生

##### (2) 「特別支援学校教育における子どもたちの成長

～知的障害、肢体不自由それぞれの特別支援学校での経験を通じて～

- ・日 時：平成 25 年 11 月 24 日（日） 午前 10：00～12：00
- ・講 師：愛知県立みあい養護学校 教諭 永田努先生

##### (3) ① 「特別支援学校におけるリハビリテーションの役割と取り組みの実際」

- ・日 時：平成 25 年 12 月 15 日（日） 午前 10：00～12：00
- ・講 師：三重県立くわな特別支援学校 理学療法士 多田智美先生

##### ② 理学療法士による事例報告

- ・日 時：平成 25 年 12 月 15 日（日） 12：15～13：15
- ・講 師：愛知県理学療法士会小児福祉部 理学療法士

#### 2 会 場 TKP 名古屋栄カンファレンスセンター 7F ホール 7B

名古屋市中区栄 3-2-3 名古屋日興証券ビル

※地下鉄「栄」8 番出口下車 徒歩 5 分（地図下記参照下さい）

#### 3 参加費 無料

#### 4 参加申し込み方法

【方 法】参加申込み、問い合わせともに、Eメールにて

件名に“公開講座の件”と入力してください。パソコン、携帯電話からでも構いません。

【記載事項】下記をご参照ください。

（日本理学療法士協会の方と協会以外の方で、内容が異なります。）

\*\*\* 日本理学療法士協会の方 \*\*\*

- ① 氏名 (フリガナ) ② 性別 ③ 所属士会と番号 (愛知県以外の方) ④ 会員番号 (8 桁)  
 ⑤ 生年月日 ⑥ 施設名 (自宅会員の場合は「自宅」) ⑦ 参加講座 (番号)  
 \* 氏名には必ずフリガナ (カタカナ) をつけて下さい。  
 \* 参加講座については、番号 (1) ~ (3) を記入して下さい。

\*\*\* 協会員以外の方 \*\*\*

- 氏名 (フリガナ) 職 種 施設名・市町村名 参加講座 (番号)  
 \* 複数で申し込まれる方は代表者に○印を付けてください。  
 \* お名前には必ずフリガナ (カタカナ) をつけて下さい。  
 \* 参加講座については、番号 (1) ~ (3) を記入して下さい。

【申込期限】 9月24日 (火) まで

【申込み先】 Eメールアドレス : [hirokazu\\_ukai@yahoo.co.jp](mailto:hirokazu_ukai@yahoo.co.jp)

愛知県心身障害者コロニーこぼと学園 鶴飼宏和

【注意事項】

- ・業務多忙のため、電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。
  - ・申し込まれた方は、全員参加できる予定です。ご参加下さい。受付確認の返信はいたしませんのでご了承下さい。
  - ・参加人数を把握するために事前申し込みをさせていただいております。当日参加も可能です。
- お気軽にお越し下さい。日本理学療法士協会の方で、事前申し込みされず当日参加される場合は、会員証をお持ちください。
- ・事前に質問等がありましたら、参加連絡とともにEメールにてお知らせ下さい。

【会場地図】

住所：〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄3-2-3

名古屋日興證券ビル

名古屋市営地下鉄「栄」

8番出口下車 徒歩5分



**◎平成 25 年度名古屋ブロック研修会（名古屋北・西ブロック主催）**

履修ポイント：現在申請中

※研修会当日は PC による受付となりますので、必ず会員証をご持参下さい。

日 時：平成 25 年 10 月 13 日（日）13:30～16:45（受付 13:10～）

会 場：ウインクあいち（愛知県名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38）903 会議室

参加費：無料

内 容：研修会テーマ「慢性腎不全患者の理学療法に関する up to date」

① 13:30～15:00：慢性腎不全患者の生体機能異常

② 15:15～16:45：慢性腎不全患者に対する理学療法介入戦略とその効果

講 師：河野 健一先生（愛知医療学院短期大学 助教）

対 象：愛知県理学療法士会会員または介護、医療に従事する方

申し込み方法：メールにて「所属」，「氏名」，（日本理学療法士協会会員は「会員番号」も）を明記し、

下記まで事前に応募下さい。

応募期間：平成 25 年 9 月 1 日（日）～10 月 10 日（木）

問い合わせ・応募先：中部労災病院 中央リハビリテーション部 長谷川宛

E-mail：churourehabu@gmail.com

**◎研修部主催 平成 25 年度第 2 回研修会**

日 時：平成 25 年 9 月 15 日（日）

会 場：名古屋市立大学病院中央診療棟大ホール（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 番地）

テーマ：「卒前・卒後教育を考える—OSCE の可能性—」

講 師：金田嘉清（藤田保健衛生大学）

富田昌夫（藤田保健衛生大学）

村田元徳（三九郎病院）

壺岐英正（渡辺病院）

早川佳伸（鶴飼リハビリテーション病院）

参加費：無料

取得単位：調整中

備 考：プログラムは後日 HP にて公開します。

**◎研修部主催 平成 25 年度第 3 回研修会**

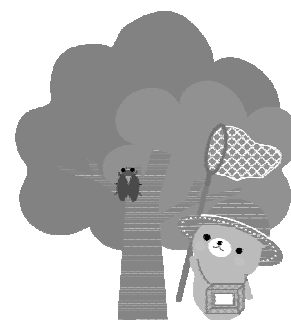
日 時：平成 26 年 3 月 16 日（日）

場 所：名古屋国際会議場レセプションホール（名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号）

テーマ：未定

講 師：調整中

備 考：後日 HP にて公開します。





## その他の研修会

### ◎第 47 回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会（（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関わる履修ポイント認定研修会申請中）

日 時：平成 25 年 9 月 1 日(日) 13:00~16:25(開場 12:30)

会 場：名古屋大学医学部附属病院 中央診療棟 3 階講堂(名古屋市昭和区鶴舞 65)

アクセス：JR 中央線「鶴舞」駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約 5 分

テーマ：スキルアップ！糖尿病-1 型・2 型以外の糖尿病を考えてみようー

内容：講演 「1 型・2 型以外の糖尿病について考えるー症例報告を通してー」

概要 糖尿病知識のスキルアップとして、1 型・2 型以外の糖尿病について、発生機序、所見、検査データ、治療、療養指導について、症例を踏まえながら講演をいただき、理解を深めることを目的とします。理学療法士にとっては、分野拡大という面からも意義のある内容であると考えます。

講師 刈谷豊田総合病院 腎・膠原病内科部長 小山勝志

参加費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料 その他参加者 1,000 円

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：一般社団法人 愛知県理学療法士会

問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局 医療法人社団喜峰会東海記念病院 藍川智津 (mail : [aichide2003@yahoo.co.jp](mailto:aichide2003@yahoo.co.jp)) 医療法人三仁会あさひ病院リハビリテーション科 横地正裕 (TEL : 0568-85-0077)

その他：事前に申し込みの必要はありませんので、参加ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい。

糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新のための研修会として 2 群 1 単位が認定される予定です。

また本研修会は、参加により（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、5 ポイント（大項目 2・6）が取得できる予定です（現在申請中）。参加時に PT 協会会員番号が必要ですのでご準備ください。

### ◎AKA-博田法 地域技術研修コースのお知らせ

日時：2013 年 10 月 5 日（土）14:00~17:00（受付 13:30~）

10 月 6 日（日）9:30~16:30

内容：AKA-博田法仙腸関節・下肢副運動、下肢構成運動、関節神経学的治療法の紹介

講師：日本 AKA 医学会理学・作業療法士会認定 指導者 1 名、他指導スタッフ 数名

会場：東海医療科学専門学校 (<http://www.tokai-med.ac.jp/kagaku/access/>)

受講費：会員：15,000 円 非会員：18,000 円

定員：27 名（PT・OT 先着順：会員優先）

会員登録は、当会ホームページ (<http://akaptot.com/>) の「入会のご案内」をご覧ください。

申込方法：必要事項を明記して PC メールでお申し込み下さい。携帯電話のメールはご遠慮下さい。

件 名：AKA 地域技術コース申し込み

記入事項：①氏名 ②勤務先 ③連絡先 ④職種 ⑤会員番号（申請中の方は「申請中」、非会員の方は「非会員」と記入ください）⑥懇親会参加の有無（1 日目終了後）

申込み先・問合せ先：E-mail [aka\\_aichi@yahoo.co.jp](mailto:aka_aichi@yahoo.co.jp)（赤羽が対応）

または葉書、FAX でお申込みの方は、下記まで必要事項を明記して送付下さい。

〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字蜜柑山 1-2 FAX : 052-835-3724

名古屋市総合リハビリテーションセンター 理学療法科 萩原 康仁 宛

※お申込み確認後、参加決定しましたら折り返し入金先を案内させていただきます。

申込締切：2013 年 9 月 27 日(金)

主 催：日本 AKA 医学会理学・作業療法士会

**◎合同会社 gene 主催セミナー①****『日常動作の再学習（再構築）』**

日 時：平成 25 年 8 月 11 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：問題の多い背臥位の視診、触診に基づいた姿勢分析と動作分析から、問題の原因を推論する練習をするとともに解決策も検討していきたいと考えています。最後に、表在筋の大きな筋を姿勢維持や呼吸の補助から開放し、自由度の高い運動が可能な身体を再構築するところまで体験したいと考えています。

講 師：富田 昌夫 先生（藤田保健衛生大学 医療科学部 リハビリテーション学科 客員教授）

場 所：名古屋国際会議場 2 号館 2 階 会議室 224（名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

**『リハスタッフのための認知症のある方への対応と評価』**

日 時：平成 25 年 8 月 18 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：認知症は単一の疾患名ではなく状態像の総称であることや、疾患に起因する障害だけが表面化するのではなく、残存能力や特性によってさまざまな現れ方をするために臨床の場で困惑を抱えるセラピストも少なくないと思います。今回は、障害だけではなく能力や特性、状況を含めた関係性の中で総体的に把握し対応することとはどういうことなのか、求められる視点や考え方、具体的な方法論についてさまざまな事例を通してご説明いたします。

講 師：佐藤 良枝 先生

（公益財団法人積善会 曾我病院・作業療法士、バリデーションワーカー）

場 所：名古屋国際会議場 1 号館 3 階 133+134 会議室（名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

■参加費：各 1 2, 0 0 0 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は合同会社 gene ホームページ（[www.gene-1lc.jp](http://www.gene-1lc.jp)）よりお願い致します。**◎合同会社 gene 主催セミナー②****『生活期・維持期のリスク管理～呼吸・循環器を中心に』**

日 時：平成 25 年 8 月 18 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：リスク管理を、全体、栄養、循環、呼吸、摂食嚥下などの段階にわけ呼吸・循環器を中心に多くの実際の画像を使用し評価方法、対処方法、医師等との連携方法に関して述べます。  
※実技、症例検討を含み、グループワークで行います。

持ち物：動きやすい服装、聴診器、血圧計、ペンライト、メジャー、定規、タオル

講 師：井上 登太 先生（みえ呼吸嚥下リハビリクリニック 院長）

場 所：名古屋国際会議場 2 号館 2 階 会議室 222+223（名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

**『通所介護における個別機能訓練の考え方』**

日 時：平成 25 年 8 月 25 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：通所介護の個別機能訓練計画でも本人の能力の維持向上を行うべきものであるが、それは、決して理学療法士などの専門家が関節可動域訓練などのみを行うべきものではなく、生活場面に介助場面にどのように落とし込むかが大切な要素なる。

今回は、個別機能訓練指導員が考えるべき計画の方向性について講義を行う。

個別機能訓練計画の意味 / 計画立案の実際 / 利用者の状況にあった測定・評価  
実践事例

講 師：張本 浩平（合同会社 gene 代表社員・理学療法士）

場 所：名古屋国際会議場 2 号館 2 階 会議室 224（名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

■参加費：各 1 2, 0 0 0 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（[www.gene-1lc.jp](http://www.gene-1lc.jp)）よりお願い致します。**◎合同会社 gene 主催セミナー③****『四肢外傷の単純 X 線像の読影と運動療法への応用』**

日 時：平成 25 年 9 月 8 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：四肢外傷を対象とした単純 X 線像読影のコツをお伝えします。翌日から使える、そして応用のできる、読影力を身につけるためにワークショップ形式のトレーニングも予定しています。

詳 細：正常画像解剖を学ぶ（画像を描くコツ）、四肢外傷の X 線像の見かた、一般的手術法の X 線像

X 線像の運動療法への利用、運動療法に役立つ読影トレーニング

講 師：浅野 昭裕 先生（碧南市民病院 リハビリテーション室長・理学療法士）

場 所：名古屋市中小企業振興会館 4階 第7会議室（名古屋市千種区吹上 2-6-3）

『 老人保健施設におけるリハビリテーション～在宅強化型施設に向けて 』

日 時：平成 25 年 9 月 8 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：制度改定から読み解く今後の老人保健施設の動向／在宅強化型施設になるための具体的方法  
多職種連携を機能させる～リハビリテーションマネジメント～／通所リハビリテーションの効率的運用～短時間型の運営方法～／老健からの訪問リハビリテーション～訪問介護事業との連携～／老健施設でできる地域生活支援

講 師：土井 勝幸 先生

（医療法人社団 東北福祉会 介護老人保健施設 せんだんの丘 施設長・作業療法士）

場 所：今池ガスビル7階 B 会議室（名古屋市千種区今池 1-8-8）

■参加費：各 1 2, 0 0 0 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（[www.gene-1c.jp](http://www.gene-1c.jp)）よりお願い致します。

◎合同会社 gene 主催セミナー④

『 神経科学から考える脳卒中リハビリテーション運動機能回復のための臨床手続 』

日 時：平成 25 年 9 月 15 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：今回は Sharma と Cohen（Dev Psychobiol 2012）が脳卒中片麻痺の運動機能回復に影響を与える要因として示した 3 つの戦略「運動先行予測型の活動（運動イメージや運動観察）」「運動発現における皮質脊髄路の発火（運動実行）」「体性感覚フィードバック」を基盤にして、運動機能回復のための脳卒中リハビリテーションをどのように臨床デザインして行くかについて、神経科学の視点からその根拠を示し、そして臨床介入の視点からその実際を述べたい。

講 師：森岡 周 先生（畿央大学健康科学部理学療法学科教授・理学療法士）

場 所：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール（名古屋市千種区吹上 2-6-3）

『 投球障害の基礎知識～肩関節を中心に～ 』

日 時：平成 25 年 9 月 16 日（月・祝） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：投球障害に必要な対策は、患部の治療とフォーム指導による再発予防です。患部の治療については、患部の構造理解と障害の理解、触診技術、操作技術などが必要になります。  
今回は投球障害肩について、治すために必要な基礎知識と技術をお伝えします。  
フォームと投球障害の関係についても簡単に紹介します。

講 師：鶴飼 建志 先生（中部学院大学 理学療法学科 准教授・理学療法士）

場 所：今池ガスビル7階 B 会議室（名古屋市千種区今池 1-8-8）

■参加費：1 2, 0 0 0 円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ（[www.gene-1c.jp](http://www.gene-1c.jp)）よりお願い致します。

◎合同会社 gene 主催セミナー⑤

『 CORE の機能とロコモーション～姿勢、動作の評価と体幹機能～ 』

日 時：平成 25 年 9 月 29 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：体幹機能は四肢の活動の基盤を提供し、随意的な四肢の運動の背景で姿勢制御を行う。下肢関節疾患例や基本動作障害を有する症例に対する体幹機能の診方と治療アプローチについて解説を行う。体幹機能の筋骨格系による動的安定化機構のメカニズムと、それらを制御する神経学的制御のメカニズムについての知見をもとにアプローチ方法を考えてみたい。

講 師：石井 慎一郎 先生

（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部リハビリテーション学科 准教授・理学療法士）

場 所：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール（名古屋市千種区吹上 2-6-3）

『 膝関節靭帯損傷に対する PT 的視点とアプローチ展開～前十字靭帯損傷を中心として～ 』

日 時：平成 25 年 10 月 27 日（日） 10：00～16：00（受付 9：30～）

内 容：ACL 再建術後のリハビリテーションや、損傷予防のための膝関節機能向上に必要な理学療法評価と運動療法への展開についてお話したいと思います。

- ・膝関節の機能解剖について
- ・ACL 損傷のメカニズムにおける最近の知見
- ・膝関節機能評価と PT 的動作観察
- ・ACL 損傷後の運動療法のポイント

講 師：金子 雅明 先生（東北大学病院 リハビリテーション部・理学療法士）

場 所：今池ガスビル7階 B 会議室（名古屋市千種区今池 1-8-8）

■参加費：12,000円(税込) ※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ ([www.gene-llc.jp](http://www.gene-llc.jp)) よりお願い致します。

### ◎合同会社 gene 主催セミナー⑥

#### 『 ウィメンズヘルス理学療法～周産期をメインに 』

日 時：平成 25 年 10 月 27 日 (日) 10:00～16:00 (受付 9:30～)

内 容：詳細は決定次第弊社HPにてお知らせ致します。

講 師：福岡 由理 先生

医療法人社団 志仁会 薬丸病院 リハビリテーション科・理学療法士

場 所：ウインクあいち 12階 1201会議室 (愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)

#### 『 コメディカルのための足・靴・巻き爪の正しい知識・足のトラブルは靴で治そう・』

日 時：平成 25 年 11 月 3 日 (日) 10:00～16:00 (受付 9:30～)

内 容：・靴医学とは ・塩之谷整形外科における靴外来 ・足の構造・変形  
・疾患各論外反母趾とその類似疾患、外反扁平足、先天四肢障害、麻痺性疾患、糖尿病  
・理想的な靴 ・靴の選び方 ・靴事情日本と欧州の比較  
・下肢障害と靴の関連 ・巻き爪 ・陥入爪 ・爪はなぜ巻くのか  
・ワイヤー治療の実例 ・人工爪 ・ガター法とその応用

講 師：塩之谷 香 先生 (塩之谷整形外科 副院長・医師)

場 所：名古屋国際会議場 1号館 3階 会議室 131+132 (名古屋市熱田区熱田西町1-1)

■参加費：12,000円(税込) ※当日会場にてお支払い下さい。

■詳細・お申込は 合同会社 gene ホームページ ([www.gene-llc.jp](http://www.gene-llc.jp)) よりお願い致します。



会 員 動 向 (平成25年2月16日～平成25年6月30日)

6月末現在 総会員数 4577名
施設会員 3990名(所属施設740施設) 自宅会員 587名

◎新入会 384名

平成24年度新入会員

井上雅之 愛知医科大学運動療育センター 北島朋果 自宅会員
山田敏照 介護老人保健施設千音寺 大坪邦義 みずのリハビリクリニック

平成25年度新入会員

長野直政 さくらぎ整形外科 長瀬健太郎 アクティブいつきシニア倶楽部 中根大樹 善常会リハビリテーション病院
竹内桃子 名城病院 小栗幸大 高須病院 上西祥史 自宅会員
橋場貴明 介護老人保健施設尽誠苑 大谷光史 愛知県済生会リハビリテーション病院 吉田保奈美 白山リハビリテーション病院
磯兼直道 鶴飼リハビリテーション病院 上田真周 あずまりリハビリテーション病院 都築陽子 介護老人保健施設おとわの杜
湯浅亜子 自宅会員 小杉直希 藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 大塚友裕 徳重整形外科クリニック
櫻井香奈 尾西記念病院 篠田純也 善常会リハビリテーション病院 大谷梨紗 豊橋整形外科鷹丘クリニック
上嶋恭子 自宅会員 近藤優里菜 名古屋整形外科人工関節クリニック 山口達也 共和病院
荻野実歩子 三九朗病院 木島望美 愛知医科大学病院 渡辺侑一郎 八千代病院
永田幸司 老人保健施設明陽苑 伴美有紀 常滑市民病院 宮田俊宣 介護老人保健施設るどの泉北名古屋
石井一輝 すこやかクリニック 瀨山山亮 自宅会員 出口啓太 きよし整形外科
早稲田雄也 自宅会員 羽佐田祐一 さくら総合病院 市川尚樹 辻村外科病院
石川憲太郎 第一なるみ病院 荒川紀恵 高須病院 丹羽宏樹 介護老人保健施設フrawワコート江南
南波沙祐里 自宅会員 宮越雄基 赤岩病院 小野歩 常滑市民病院
正木里枝 杉石病院 脇田裕昭 あずまりリハビリテーション病院 伊藤元晴 はしら整形リハビリクリニック
山田晴菜 あさひ病院 古沢晃也 自宅会員 増田明保 名古屋共立病院
丹羽健太 自宅会員 前田政樹 富田病院 浅井千花乃 上飯田リハビリテーション病院
笠原彩乃 尾西記念病院 大宮嘉惠 国立長寿医療研究センター 伊東暉 水谷病院
山本綾 樋口病院 尾前孔太 名古屋市立緑市民病院 木所優未 鶴飼リハビリテーション病院
山田尚人 二川病院 土屋絢加 積善クリニック 竹田陽香 大隈病院
山下宗大 豊田厚生病院 原さおり 守山いつき病院 南部竜二 老人保健施設いのこし
鈴木啓之 白山リハビリテーション病院 石田浩之 竹内整形外科・内科クリニック 林隆秀 老人保健施設ゆうゆうの里
深見重夫 共和病院 伊藤孝晃 介護老人保健施設かなやま みずのリハビリクリニック
柵木博貴 自宅会員 山本翔介 豊橋整形外科江崎病院 渡部愛 小牧第一病院
安藤潤 三九朗病院 平松詩織 松井整形外科 山本剛史 八千代病院
高木優輝 国立病院機構名古屋医療センター 水野泰徳 青山病院 藤井あかり 宏和会あさい病院
山口尚晃 松井整形外科 真野浩輔 青山病院 高弥希 国立長寿医療研究センター
小峰宏 自宅会員 石川巧真 藤田保健衛生大学病院 粕谷映里 東海記念病院
佐藤真樹 スポーツ医・科学研究所 新川洋平 デイサービスセンター太陽・小牧 志賀綾加 あいちリハビリテーション病院
渡邊聖大 熱田リハビリテーション病院 杉浦友香里 国立長寿医療研究センター 石川真衣 自宅会員
田中聡美 自宅会員 岡岡潔志 自宅会員 中野成二 千秋病院
伴留亜 自宅会員 高島見千子 千秋病院 倉橋奈巳 富田病院
大塚加菜 自宅会員 吉野将司 さくら病院 早瀬頼一 善常会リハビリテーション病院
山口真輝 済衆館病院 佐藤亮 みなと医療生協協立総合病院 大村苑実 南医療生協かなめ病院
村田奈緒子 豊橋市民病院 小澤明芳 豊川さくら病院 岸上公美 第二成田記念病院
太田みゆき 秋田病院 稲村英之 熱田リハビリテーション病院 平井敦美 医療法人仁医会
井原美穂 一宮西病院 日比大貴 いわた整形・外科・内科クリニック 稲荷未紀 津島市民病院
白岩正寛 すこやかクリニック 伴和幸 うめた整形外科 中村友哉 佐藤病院
山田穂愛 浅野整形外科医院 宮本紫音 鶴飼リハビリテーション病院 渡辺歩美 津島市民病院
新美健 みなと医療生協協立総合病院 菊山優己 済衆館病院 市川陽子 自宅会員
日馬陽子 自宅会員 市川俊成 みなと医療生協協立総合病院 内山直人 西新町医院
高木祐希奈 八千代病院 鈴木ほの佳 秋田病院 島健洋 ひろせ整形外科
清水友章 小牧市民病院 筒井裕介 宇野病院 岩田徹 まつおか整形外科
福熊唯 一宮西病院 仁枝拓 豊橋整形外科向山クリニック 星野雅明 豊川老人保健施設ケアリゾート・オリーブ
高田美穂 小牧市民病院 木野涼 赤岩病院 矢田靖典 豊川老人保健施設ケアリゾート・オリーブ
河合皓介 一宮西病院 木野広菜 吉田病院 坂野いずみ 聖霊病院
加藤寛聡 自宅会員 矢野沙耶香 自宅会員 後藤 慎 あさひ病院
岡田祐樹 鶴飼リハビリテーション病院 谷拓也 豊橋市民病院 調子直輝 あいちリハビリテーション病院
石川真衣 鶴飼リハビリテーション病院 小西和貴 偕行会リハビリテーション病院 戸田莉恵 南医療生協かなめ病院
安形ともみ 可知病院 上田亜貴 善常会リハビリテーション病院 石塚周平 熱田リハビリテーション病院
尾頭舞 名城病院 富田峻介 一宮西病院 松尾祐輔 大同老人保健施設
石村慶太 鶴飼リハビリテーション病院 藤吉里奈 自宅会員 鈴木瞳 藤田保健衛生大学病院
松下由佳 秋田病院 中川宏樹 名古屋スポーツクリニック 祖父江佑基 愛知県済生会リハビリテーション病院
杉枝真衣 秋田病院 川嶋乃愛 さくら総合病院 杉山文 尾張温泉リハビリかにえ病院
東峻輔 自宅会員 伊倉茜 偕行会リハビリテーション病院 林万友美 老人保健施設康陽
平井友也 南医療生協かなめ病院 加藤有香 愛知県済生会リハビリテーション病院 児玉祥太郎 メイトウホスピタル
神戸飛鳥 自宅会員 且田晃一 愛知県済生会リハビリテーション病院 鈴木優太 東海記念病院
柴田智仁 井戸田整形外科 山形紀乃 東海記念病院 佐藤謙次 蒲郡市民病院
荻野雅好 可知病院 柳瀬準 前原外科・整形外科 平野光明 川島病院
時任和彦 デイサービスセンターローズ 木村祐子 豊橋整形外科江崎病院 村山友理 熱田リハビリテーション病院
林祐季子 宏和会あさい病院 榎橋麻衣 宏和会あさい病院 河村泰典 千秋病院
杉江美奈子 自宅会員 海沼美咲 須田整形外科 鈴木瑞恵 善常会リハビリテーション病院
中田安美 介護老人保健施設尽誠苑 大久保直美 自宅会員 大島綾乃 愛知県済生会リハビリテーション病院

矢島武	自宅会員	長島理恵	さくら総合病院	池田純奈	熱田リハビリテーション病院
藤田沙理	自宅会員	後藤貴美	自宅会員	伊藤暁平	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院
林尚宜	増子記念病院	加茂尚基	川島病院	谷口慎太郎	みずのりハビリクリニック
平野啓祐	鶴飼リハビリテーション病院	和田康智	自宅会員	丹羽希美	五条川リハビリテーション病院
岩田一真	みなと医療生協協立総合病院	位田 佳奈子	あずまりハビリテーション病院	荒川拓良	積善クリニック
岡庭翔平	鶴飼リハビリテーション病院	小野瀬慎二	名古屋第二赤十字病院	金田真弥	富田病院
高柳涼子	かわな病院	鬼頭峻	かとう整形外科	幸畑智也	熱田リハビリテーション病院
野田丈志	NTT西日本東海病院	吉野裕大	鶴飼リハビリテーション病院	久保田敏恵	服部病院
平野陽一	斉藤病院	石田拓己	松蔭病院	浅井佑夏里	偕行会リハビリテーション病院
福島睦	宇野病院	増田智幸	榊原整形外科	古田達也	岡崎共立病院
佐々木綾菜	一宮市立木曾川市民病院	横井祐哉	自宅会員	生駒美冴	鶴飼リハビリテーション病院
亀山貴子	名古屋掖済会病院	塚松里恵	自宅会員	安藤昇太	自宅会員
佐野貴洋	愛知県厚生連知多厚生病院	石河直樹	第二成田記念病院	西尾悟	千秋病院
中澤駿佑	西尾病院	永田真代	訪問看護ステーション仁	山田達矢	佐藤病院
島崎由紀子	あいちリハビリテーション病院	井上健太郎	自宅会員	舟瀬慧馬	岩倉病院
土田智健	宏和会あさい病院	西村博章	デイケアセンターしんでん	下村結真	岡崎共立病院
砂畑翼	自宅会員	若森健一	デイサービスまごのて	山川実可	豊橋整形外科山ククリニック
大場千尋	西尾市民病院	服部由佳	自宅会員	金尾和浩	川島病院
山田千加	愛知医科大学病院	小川育美	富田病院	鈴木英介	安井病院
岩本健人	愛知医科大学病院	木内寿紀	自宅	橋本圭輔	さくら総合病院
秋田智子	こもと整形外科	近藤活成	小林記念病院	佐々晴紀	愛知県済生会リハビリテーション病院
李英根	知多リハビリテーション病院	藤原誠	社会福祉法人サンライフ本部	伊藤健太	蒲郡市民病院
加藤大樹	自宅会員	伊藤睦	自宅会員	石川大樹	自宅会員
山崎翔	なかざわ記念クリニック	山田陽一	津島中央病院	鳥井崇司	愛知県済生会リハビリテーション病院
田中萌子	大隈病院	小林理恵	岡崎東病院	大山拳	小林記念病院
河西瑞穂	赤岩病院	墨祐貴	西尾病院	伊藤雅人	ステップリハビリケアセンター福沢
渡邊裕文	あいちリハビリテーション病院	海老原恵理	名古屋第一赤十字病院	伊藤裕章	五条川リハビリテーション病院
樋口拓也	老人保健施設アウン	久田智之	老人保健施設和合の里	林宗一郎	岡崎東病院
山口雅史	中西整形外科	比嘉正輝	安形医院	井上恵里	愛知県済生会リハビリテーション病院
磯貝勇気	三九朗病院	今井良紀	小林記念病院	佐藤隼	鶴飼リハビリテーション病院
宇田雄彦	大塚整形外科	山崎さゆり	あずまりハビリテーション病院	岩田悠加	上林記念病院
村木早織	さくら総合病院	宮道沙那子	蒲郡厚生館病院	小川好貴	上飯田リハビリテーション病院
大川道	自宅会員	原田拓	可知整形外科	遠藤雄佑	北斗病院
足立渉	阿由知通山路整形外科	横井一輝	渡辺病院	所澄人	木村病院
木村美乃莉	前田整形外科クリニック	大隅杏奈	もりや整形外科	下村由佳	小林記念病院
渡邊佑紀子	自宅会員	秋本真央	鶴飼リハビリテーション病院	松井祐美	三九朗病院
横井孝広	自宅会員	加藤直子	岡崎南病院	望月克真	上林記念病院
坂下航	北斗病院	今泉尚大	西新町医院	漁美奈	宇野病院
竹之下政久	自宅会員	篠邊烈	自宅会員	上田志帆	宇野病院
鶴田優樹	あずまりハビリテーション病院	水越計弥	介護老人保健施設いつきの里	水野克美	宇野病院
山田憲一朗	昭和区複合型介護施設	鈴木香葉	豊田厚生病院	宮本結菜	愛知県厚生農業協同組合連合会江南厚生病院
藤井香帆	弥生病院	竹下大輔	タキカワ整形外科クリニック	志水康太	豊橋整形外科鷹丘クリニック
河口正和	千秋病院	堀真里南	偕行会リハビリテーション病院	各務理沙	上林記念病院
世古裕紀	愛知県済生会リハビリテーション病院	仲林優	なるみ記念診療所	木村友香	渡辺病院
原梨紗	辻村外科病院	平川龍朗	なるみ記念診療所	都築純平	渡辺病院
中島章徳	辻村外科病院	大野真志	藤田保健衛生大学病院	石井龍登	NTT西日本東海病院
栗山碧	愛知県厚生連知多厚生病院	小川真紗	川島病院	北原祐樹	日進すずき整形外科
岡田花澄	津島リハビリテーション病院	小川未有	藤田保健衛生大学病院	市村拓磨	秋田病院
山本喬大	木戸病院	須崎美和	熱田リハビリテーション病院	鈴木悠太	自宅会員
鈴木郁絵	尾西記念病院	日高範久	豊田厚生病院	弓納持里奈	春日井市民病院
宇野澤怜子	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院	坂下瞬	相生山病院	針谷衣緒理	可知病院
若森風太	愛知県済生会リハビリテーション病院	塚本美月	名古屋共立病院	山崎仁嗣	自宅会員
竹内将司	城南整形外科	鈴木智子	八千代病院	山田悠祐	上飯田リハビリテーション病院
景山仁史	自宅会員	兒玉奈菜恵	名古屋大学医学部附属病院	江見将仁	愛知県済生会リハビリテーション病院
新津由麻	白山リハビリテーション病院	戸田海沙	名古屋総合リハビリテーションセンター	加藤貴康	増子記念病院
岩谷竜樹	国府病院	松山弥生	みよし市民病院	大西陵平	熱田リハビリテーション病院
水野愛子	藤田保健衛生大学病院	櫛田直也	さくら総合病院	久原真一	リハビリデイサービスという
鎌谷美早紀	上飯田リハビリテーション病院	河瀬和馬	並木病院	田中言美	宇野病院
武田菜緒	愛知県厚生連安城更生病院	秋山智子	老人保健施設ハートフルライフ西城	山下千尋	第二成田記念病院
中山亜紀	愛知県厚生連海南病院	水野邦男	熱田リハビリテーション病院	高崎晃輔	尾張温泉リハビリかえ病院
塚本訓崇	リハビリデイサービスおんじいのへや	水谷康志	介護老人保健施設フワコート江南	水谷謙斗	尾西記念病院
鳥山結加	東海記念病院	梅崎陵徳	あずまりハビリテーション病院	小見山智衣	愛知県済生会リハビリテーション病院
森田睦美	津島市民病院	増岡祐依	三菱名古屋病院	原田亮	岡崎市民病院
築田真成	自宅会員	川村侑矢	岩倉病院	水上和樹	自宅会員
				瀬上太輔	一宮西病院

## ◎復会 14名

神谷佳香	自宅会員	水野鮎葉	自宅会員
伊藤美朗	自宅会員	谷口由梨香	自宅会員
権田紀江	西新町医院	佐藤綾	自宅会員
澤本友里	自宅会員	柳田深雪	自宅会員
江間冬希	自宅会員	松田直美	国立病院機構東名古屋病院
高浪麻里恵	浜田整形外科・内科クリニック	高津朋恵	自宅会員
前野智子	小林記念病院	宮城美貴子	自宅会員

## ◎県外異動（他県→愛知県） 63名

## ◎県外異動（愛知県→他県） 56名

## ◎休会 29名

油井直樹	大木理咲子	伊東健一郎	北村真以
清田信幸	高島暁美	加藤典明	兼松秀圭
大羽里佳	板谷慈子	渡辺里美	謝花美江
早川征志	村瀬順二	浅野博恵	稲山愛子
渡邊和佳	松本直美	中村佳代	廣部真衣
服部美和子	川瀬輝	林祐美子	木野村詠乃
河島梯子	赤松玲実	木下花菜	中島恵
堤麻衣			

## ◎退会 13名

大津美和	勝水健吾	濱口丈夫	宮崎真紀子
山崎卓也	中村貴博	早川征志	柏木亜希子
知花徹也	寺倉さなみ	中根史江	成田紗都子
西田桂子			

MEMO



MEMO

## ● 求 人 情 報 ●

## 徒手筋力計の新スタンダード シンプルなのに高機能、更に安心価格でご提供！

**SAKAImed**  
明日に踏み出すチカラ。酒井医療

表示単位は Kgf・N・lbf の 3 種切替。  
アナログ出力機能付。  
他の評価機器と同期計測可能。



### 酒井医療株式会社

名古屋営業所  
名古屋市中区千代田 2-6-12 〒460-0012  
Tel : 052-263-9867



SAKAImed の介護浴槽やリハビリテーション機器を気軽に体験いただけるよう、  
全国にショールームを開設しました。  
製品の安全性や操作性をお近くのショールームでお確かめください。

酒井医療 ショールーム

### ■ 転職をお考えのあなた！ いきいきヒューマンネットをチェックしましたか？

- 専門職の立場から転職・就職活動支援をいたしております。
- 費用は一切無料、秘密厳守、在職中も安心です。
- 多くの病院・施設が求人登録し、あなたを待っています。
- お蔭さまで 2004 年～皆様に喜ばれております。

▼今すぐ資料請求！お問い合わせ！メール及びファックスの場合は、件名に「仕事探しの件」と書いて送ってください。

24 時間 365 日受付；ホームページ：www.ikiikihuman.net メール：info@ikiikihuman.net

ファックス：0120-49-7657 電話：0120-49-7629



株式会社いきいきヒューマンネット 担当：身長 177cm フット？太めで短足、いつも「いきいき」PT 彦岐（いき）です。皆様のご依頼お待ちしております！（派遣ではありませんお仕事紹介です。）

## 医療法人としわ会

介護老人保健施設タキガワエリア(施設入所・デイケア) / 短期入所施設カンタータ

当施設は、自然が多く残る八事界隈にて平成 24 年 9 月 1 日に開設しました。

優雅な雰囲気が漂う特別な空間で、温もりある介護 サービスをご提供いたします。

また、短期入所施設カンタータ (25 床) と居宅介護支援事業所オラトリオを併設し、多様な介護のニーズにお応えします。

〒466-0827 名古屋市昭和区川名山町 6 番地の 4

TEL : 052-836-1040 採用担当/事務長 小川宏二 ※詳細は「としわ会」で検索

施設名称 医療法人仁医会 なかざわ記念クリニック  
 所在地 〒445-0073 愛知県西尾市寄住町洲田 20-1 名鉄西尾駅より徒歩 5 分  
 募集対象 理学療法士 ①常勤 1 名・②非常勤 1 名  
 対象 ①外来でのリハビリ業務 ②トレーニングセンターでのリハビリ業務  
 勤務時間 ①常勤 8:30~19:00 の間で 1 日 8 時間 シフト制  
 ②非常勤 週 3 日~4 日希望 1 日 5 時間希望 時間要相談  
 給与 ①月給 225,000 円~250,000 円 ②時給 1,650 円  
 問合せ TEL 0563-54-5662 総務課 森まで

## 知多市・常滑市 訪問看護ステーション みらい

- ★柔道整復師の資格も取得している PT が経営する会社です★有限会社 美来★
- ★デイサービス（8 年目）も併設しています★現在、PT は常勤 1 名、非常勤 1 名在籍★
- ★訪問もデイも月~金曜日の 8:30~17:30 で、祝日は営業、年末年始休みあり★
- ★常勤（22 万円~+資格手当+交通費）★
- ★非常勤（応相談、歩合制もあり）★
- ★事業所：常滑市金山字大曾 37-1★

お問合せ

0569-44-1707  
まで

春日井市

## PT・OT（常勤・パート）募集

募集人員 2~3 名（経験を問わず）  
 勤務時間 8:30~17:30（パート 週1日から勤務可能 時間、曜日は応相談）  
 応募方法 電話連絡の上、随時面接

わかば

わかばリハビリ訪問看護ステーション 愛知県春日井小野町1-83  
 わかばリハビリセンター（デイサービス）TEL (0568)54-6280  
 担当：理学療法士 金森

HPでもご覧ください <http://wakaba-rihabiri.com>

# 訪問看護ステーション AN

開設10年目 PT経営のステーションです。

**理学療法士 募集**  
**作業療法士 募集**  
常勤・非常勤若干名

- 名古屋市在住の方は、名古屋市内(中村区・西区)の訪問可能
- 勤務日数・時間応相談・訪問リハビリ未経験者も支援します



業務内容 訪問リハビリテーション  
 デイサービス 機能訓練指導  
 勤務 9:00~18:00間で応相談  
 休日 土・日祝日 年末年始  
 給与 ㊤月給25万円以上 ㊦時給2,000円以上  
 現職員数 PT5名 OT2名 Ns10名  
 住所 〒490-1107 あま市森2-6-5  
<http://www.nyereg.co.jp>  
 E-mail: info@nyereg.co.jp



有)エンネルグ お問い合わせ TEL052-462-6193 担当:太田

## 訪問看護ステーションにて

- 理学療法士
- 作業療法士
- 言語聴覚士

**急募**

私たちは、専門知識・技術のみを提供する集団ではありません。  
 一番大切にすることは、人と人との関わりの中に思いやりと優しさをもつことと考えております。  
 弊社の理念をもとに、私たちとともに働いていただけるスタッフを募集します。



スキルアップへつなげる  
 弊社セミナー※に  
 無料で参加可能!!

### 募集要項

職種 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士  
 時間 常勤…8:30~17:30 非常勤…応相談  
 待遇 雇用保険・社会保険完備、マイカー通勤可  
 給与 高給優遇 ※経験者優遇

### お問い合わせ先

本社：合同会社 gene

TEL 052-911-2800 (担当:北澤)

〒462-0059 愛知県名古屋市北区駒止町 2-52 リベルテ黒川 1-A  
 E-mail: kita@gene-llc.jp HP: www.gene-llc.jp

勤務先

訪問看護ステーション仁 春日井 〒486-0851 愛知県春日井市篠木町 5-24-1 伊藤信ビル 1 階 TEL 0568-82-8220  
 訪問看護ステーション仁 岡崎 〒444-0806 愛知県岡崎市緑丘 2-6-4 ACCESS STREET 501 TEL 0564-64-3900  
 リハビリテーション デイサービス 仁 春日井 / リハビリテーション デイサービス 仁 守山

一般社団法人

## 愛知県理学療法士会ニュース

No.170

平成 25 年 (2013) 8 月 1 日 発行

発行所 愛知県理学療法士会  
 発行者 鳥山 喜之  
 編集者 安本 旭宏  
 事務局 〒461-0001 名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F  
 TEL・FAX (052) 972-6295  
 [HP] <http://www.aichi-pt.jp>

(携帯電話からも閲覧できます)

e-mail: office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社